

第 6 次瑞浪市総合計画 基礎調査報告書

平成 2 4 年 8 月

目次

(1) 基礎データ

1 人口・世帯	2
2 年齢別人口	3
3 産業別就業者人口	4
4 外国人登録人口	5
5 人口動態	6
6 通勤・通学先	7
7 土地利用	8

(2) 健康福祉

1 高齢者	9
2 子ども	13
3 障がい者	15
4 社会保障	16
5 健康	17
6 国民健康保険	18

(3) 生活環境

1 廃棄物・リサイクル	20
2 環境対策	22
3 交通安全	23
4 交通	24
5 防犯	26

(4) 都市基盤

1 下水道	27
2 消防・救急	28

(5) 産業経済

1 農業・畜産	30
2 商業	32
3 工業	35
4 観光	38

(6) 生涯学習

1 学校教育	40
2 スポーツ	44
3 文化・芸術	45

(7) 市民と行政の新たな協働

1 財政	47
------	----

まとめ

- 本市の人口は、平成 12 年をピークに減少に転じています。また、世帯数も平成 17 年まで増加していましたが、平成 22 年には減少に転じています。
- 人口構成をみると、60 代前半の人口が多くなっており、少子高齢化が着実に進行しています。県全体比較すると、65 歳以上の人口割合はやや高くなっています。
- 人口動態では、平成 16 年以降、自然動態（出生・死亡）で減少が続いており、特に近年は 100 人前後の減少となっています。また、社会動態は、平成 14 年以降減少が続いており、特に平成 22 年は 500 人近い減少となっています。
- 本市は昼間人口指数が 91.5 となっており、流出超過となっています。内訳をみると、通学者はほぼ流出入は同程度となっていますが、就業者が流出超過となっており、働きに市外にでいく人が多くなっています。
- 高齢者の一人暮らしは年々増加しており、平成 22 年度には、世帯総数の約 12% を占めて、高齢者対策が急務となってきています。
- 下水道普及率は年々伸び、平成 22 年度末で 63.4% となっていますが、県平均よりは低くなっています。
- 平成 20 年の農業粗生産額は全体で 74 億円となっています。農家数が減少し、米が減少傾向にある一方で、肉用牛、鶏は増加傾向にあります。
- 市内の商店数は減少傾向にありますが、商店の従業者数や年間商品販売額はほぼ横ばいで推移しており、小規模な店舗が少なくなっていると考えられます。
- 市内の工場の事業所数、従業者数、製造品出荷額は減少傾向にあります。
- 本市は、岐阜県平均、東濃 5 市と比較すると、人口減少率や高齢化率などが他を上回っています。また、1 人当たりの都市公園面積、病床数などは他市を上回っているものの、公共下水道の普及率は低くなっています。本市では既に人口減少・少子高齢社会に突入していることから、下水道など最低限のインフラは整備しつつも、既存ストックを重視した成熟型都市型社会への対応が必要です。

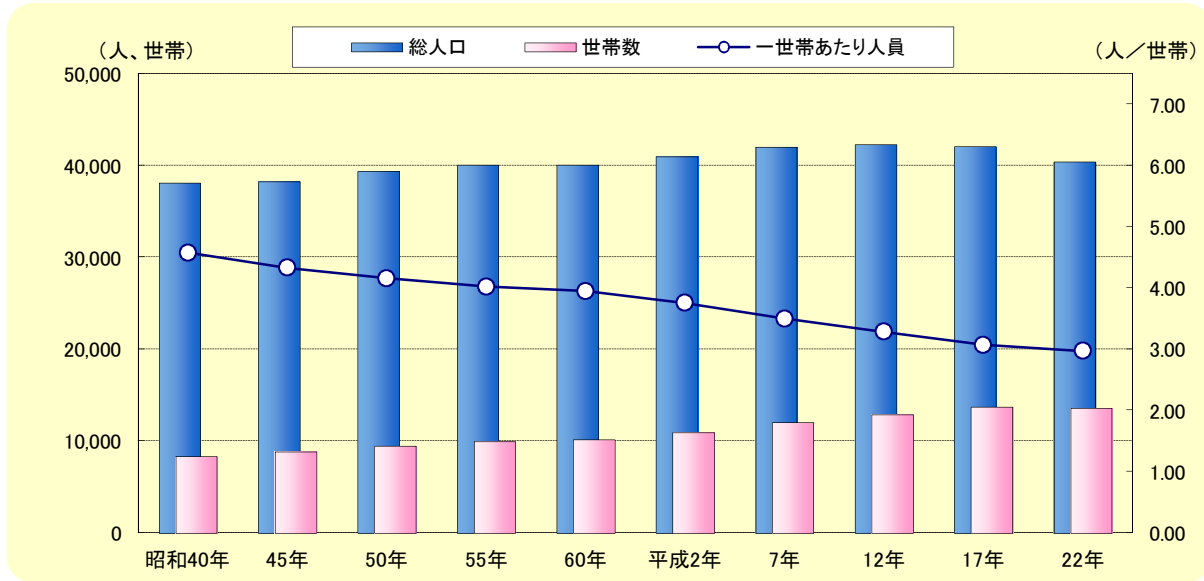
(1) 基礎データ

1 人口・世帯

○国勢調査によると、平成22年10月1日時点の人口は40,387人、世帯数は13,597世帯、一世帯あたり人員は2.97人です。

○人口・世帯数は、いずれも近年減少に転じています。

■人口・世帯数の推移



■人口・世帯数の推移

	昭和40年	45年	50年	55年	60年	平成2年	7年	12年	17年	22年
総人口	38,132	38,279	39,374	40,066	40,078	41,006	42,003	42,298	42,065	40,387
世帯数	8,338	8,839	9,475	9,969	10,151	10,925	12,010	12,890	13,703	13,597
一世帯あたり人員	4.57	4.33	4.16	4.02	3.95	3.75	3.50	3.28	3.07	2.97
人口増加数		1,227	147	1,095	692	12	928	997	295	-233
人口増加率		3.3	0.4	2.9	1.8	0.0	2.3	2.4	0.7	-0.6
世帯増加数		733	501	636	494	182	774	1,085	880	813
世帯増加率		9.6	6.0	7.2	5.2	1.8	7.6	9.9	7.3	6.3
										-0.8

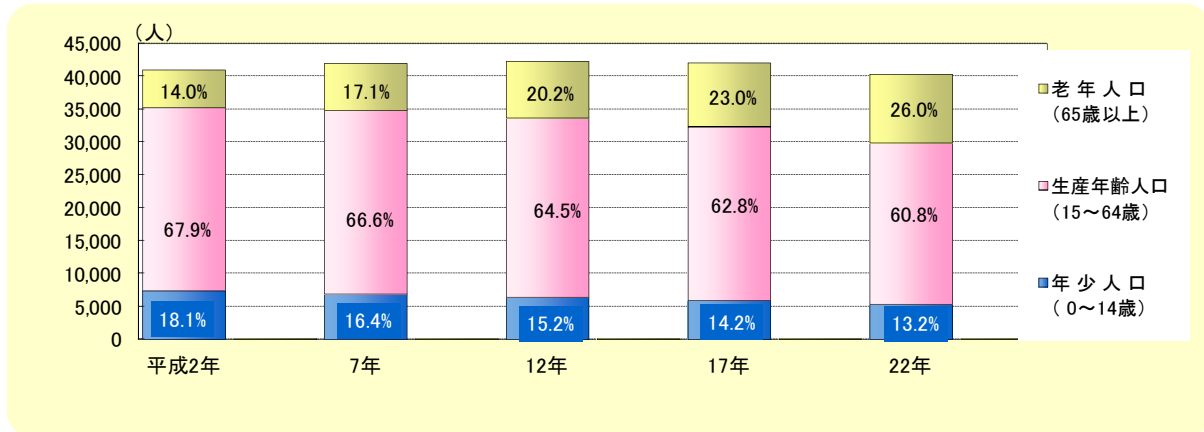
※増加数・増加率は、対前回比
資料: 国勢調査

2 年齢別人口

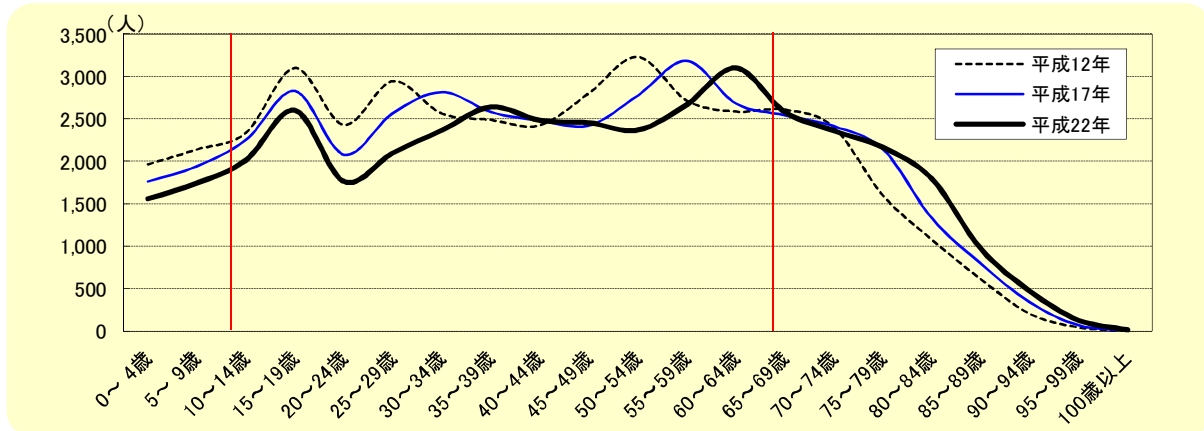
○国勢調査によると、平成22年10月1日時点の年少人口は5,319人（13.2%）、生産年齢人口は24,554人（60.8%）、老年人口は10,500人（26.0%）です。

○年少人口は減少傾向、老年人口は増加傾向にあり、少子高齢化が進行しています。

■年齢3区分別人口の推移



■5歳階級別人口



■年齢3区分別人口の推移

	平成2年		7年		12年		17年		22年	
年少人口 (0~14歳)	7,427	18.1%	6,868	16.4%	6,444	15.2%	5,960	14.2%	5,319	13.2%
生産年齢人口 (15~64歳)	27,847	67.9%	27,960	66.6%	27,291	64.5%	26,426	62.8%	24,554	60.8%
老年人口 (65歳以上)	5,730	14.0%	7,175	17.1%	8,562	20.2%	9,657	23.0%	10,500	26.0%

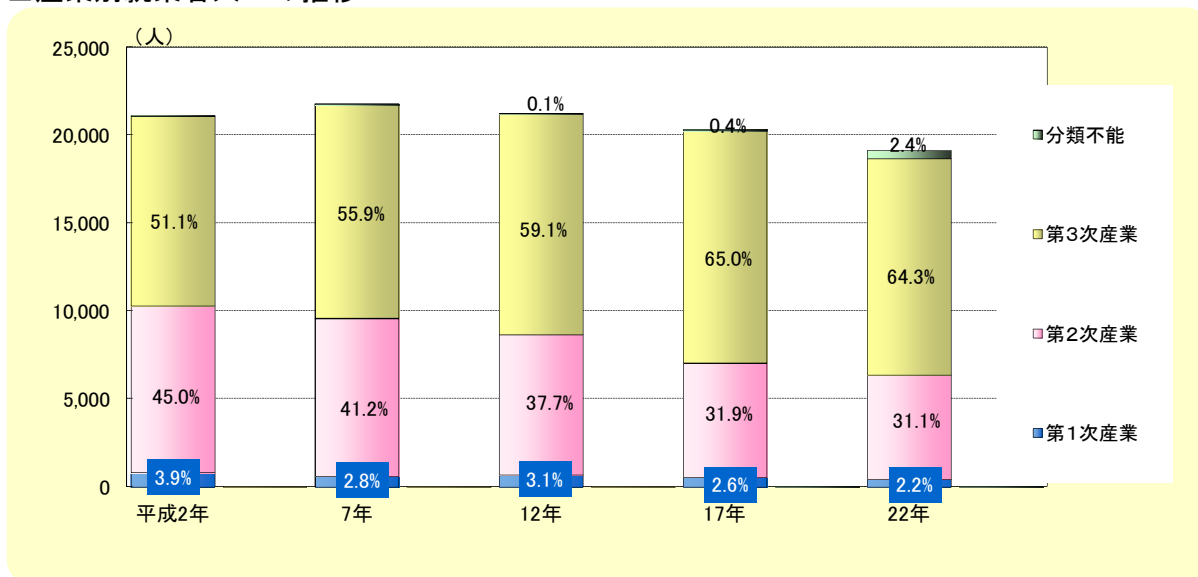
資料:国勢調査

3 産業別就業者人口

○国勢調査によると、平成22年10月1日時点の就業者人口は19,139人です。

○産業別にみると第3次産業が増加傾向にあり、平成22年10月1日時点で64.3%を占めています。

■産業別就業者人口の推移



■産業別就業者人口の推移

	平成2年		7年		12年		17年		22年	
総数	21,087	100.0%	21,766	100.0%	21,232	100.0%	20,342	100.0%	19,139	100.0%
第1次産業	813	3.9%	613	2.8%	663	3.1%	537	2.6%	424	2.2%
第2次産業	9,488	45.0%	8,970	41.2%	8,006	37.7%	6,496	31.9%	5,946	31.1%
第3次産業	10,782	51.1%	12,176	55.9%	12,540	59.1%	13,224	65.0%	12,313	64.3%
分類不能	4	0.0%	7	0.0%	23	0.1%	85	0.4%	456	2.4%

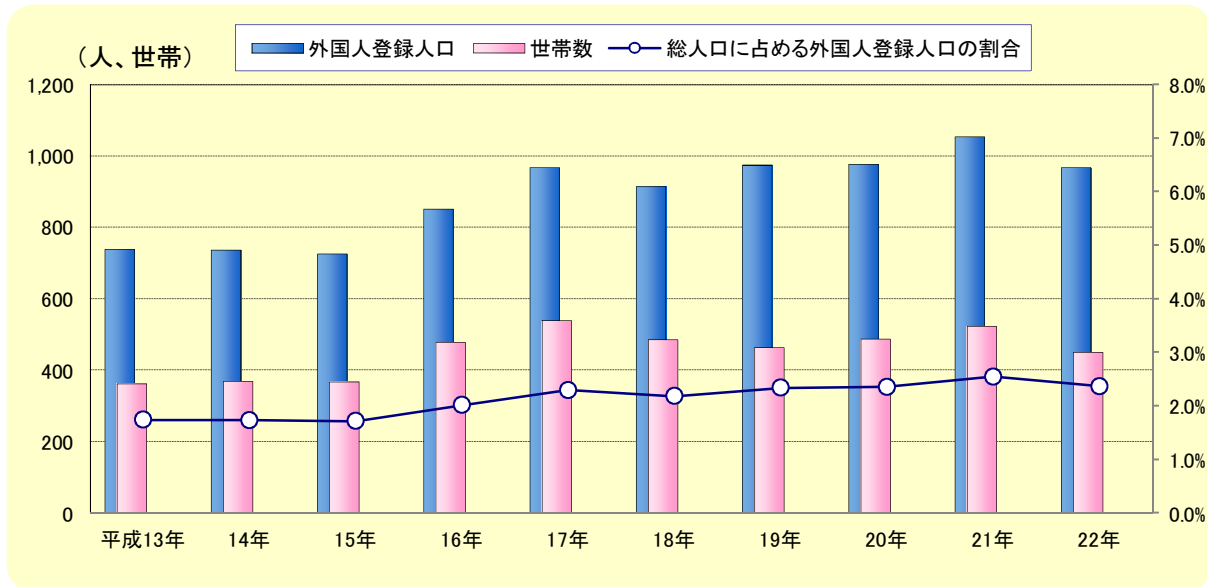
資料:国勢調査

4 外国人登録人口

○外国人登録人口は増加傾向にありましたが近年は鈍化しており、平成22年10月1日時点で968人、総人口に占める割合は2.4%となっています。

○国籍別にみると、フィリピン35.4%、中国21.8%、ブラジル21.1%が多くなっています。

■外国人登録人口の推移



■外国人登録人口の推移

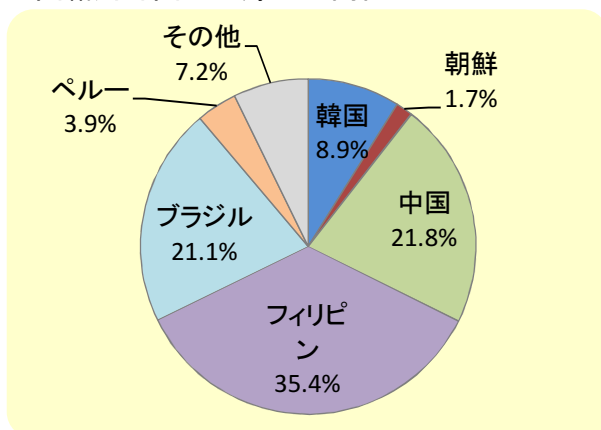
(人)

	平成13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年
外国人登録人口	740	737	726	853	968	915	975	978	1,054	968
総人口に占める外国人登録人口の割合	1.7%	1.7%	1.7%	2.0%	2.3%	2.2%	2.3%	2.4%	2.5%	2.4%
世帯数	363	369	368	479	540	486	464	488	524	451

※各年10月1日現在

資料:市民課

■国籍別外国人登録人口割合



※平成22年10月1日現在

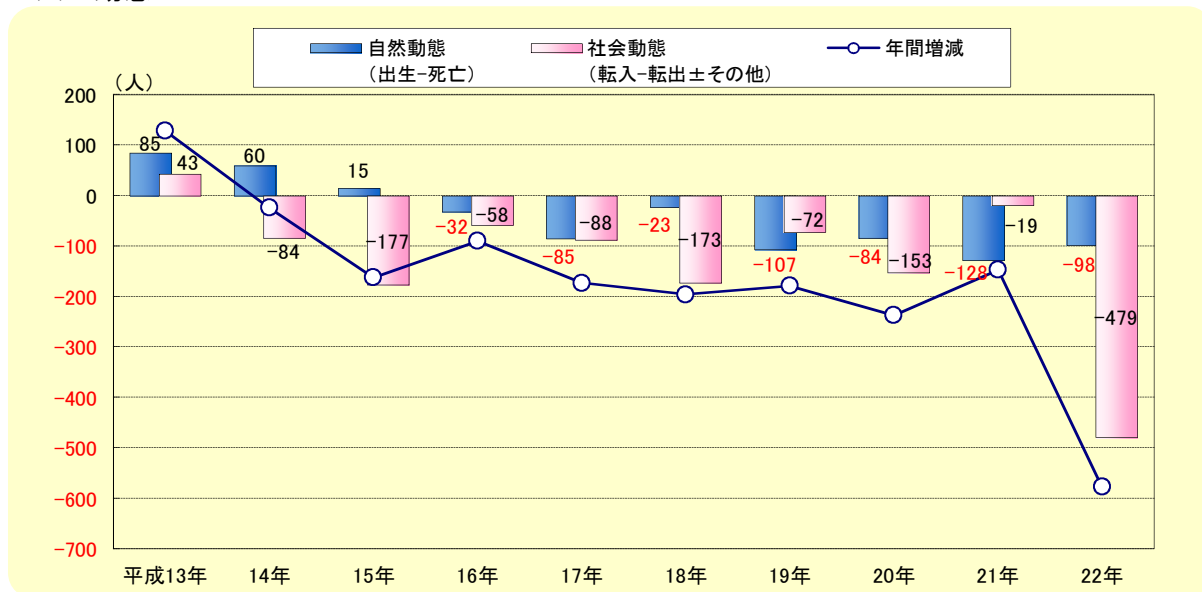
資料:市民課

5 人口動態

○自然動態は、出生数より死亡者数が多く、近年は100人前後の自然減となっています。

○社会動態は、平成14年以降、転入者より転出者が多く、平成22年は479人減となっています。

■人口動態



■人口動態

(人)

	平成13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年
年間増減	128	-24	-162	-90	-173	-196	-179	-237	-147	-577
出生	406	408	357	339	310	360	330	297	310	316
死亡	321	348	342	371	395	383	437	381	438	414
転入	1,894	1,724	1,666	1,850	1,971	1,816	1,819	1,620	1,693	1,260
転出	1,851	1,808	1,843	1,908	2,059	1,989	1,891	1,773	1,712	1,739

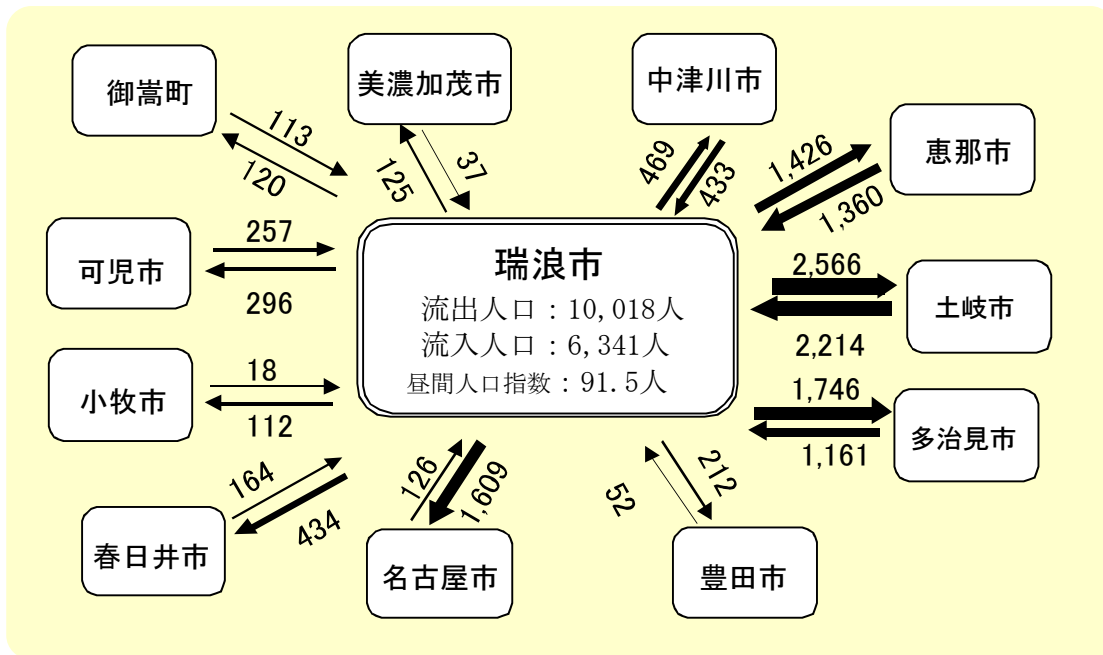
資料: 企画政策課

6 通勤・通学先

○国勢調査によると、流出人口10,018人、流入人口6,341人で、3,677人流出超過になっています（平成22年）。

○市町別にみると、特に名古屋市、多治見市が流出超過になっています。

■流出流入人口（15歳以上通勤・通学者）



※流出人口100人以上の市町（平成22年）

■流出流入人口（15歳以上通勤・通学者）

(人)

	流出人口			流入人口			夜間人口	昼間人口	昼間人口指数
	総数	就業者	通学者	総数	就業者	通学者			
平成17年	9,911	8,707	1,204	7,119	5,664	1,455	42,043	39,241	93.3
平成22年	10,018	8,720	1,298	6,341	5,048	1,293	40,387	36,938	91.5

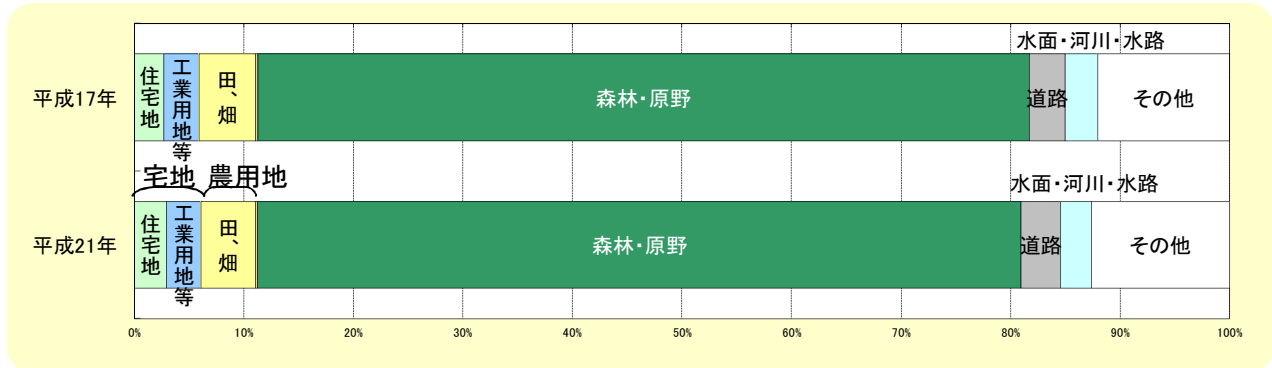
資料:国勢調査

7 土地利用

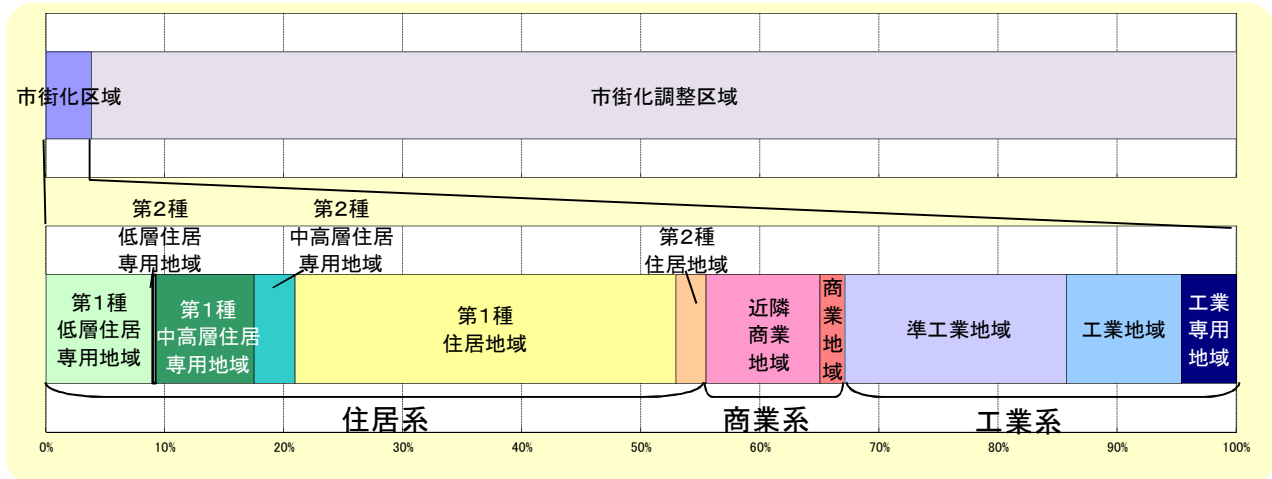
○地目別土地利用面積をみると、市域全体の約70%が森林・原野となっており、宅地は約6%、農用地は約5%となっています。

○用途地域別面積をみると、市街化区域が総面積の3.8%で、市街化区域のうち約55%を住居系、33%を工業系が占めています。

■地目別土地利用面積



■用途地域別面積の割合



■地目別土地利用面積

(ha)

	行政面積	宅地		農用地		森林・原野	道路	水面・河川・水路	その他
		住宅地	工業用地等	田、畑	採草牧草地				
平成17年	17,500	471	561	900	35	12,326	573	519	2,115
	100%	2.7%	3.2%	5.1%	0.2%	70.4%	3.3%	3.0%	12.1%
平成21年	17,500	510	552	867	35	12,196	633	495	2,212
	100%	2.9%	3.2%	5.0%	0.2%	69.7%	3.6%	2.8%	12.6%

資料:都市計画課(各年10月1日現在)

■用途地域別面積

(中段:総面積に対する割合 下段:市街化区域に対する割合)

(ha)

市街化区域	用途地域													市街化調整区域
	第1種低層住居専用地域	第2種低層住居専用地域	第1種中高層住居専用地域	第2種中高層住居専用地域	第1種住居地域	第2種住居地域	準住居地域	近隣商業地域	商業地域	準工業地域	工業地域	工業専用地域		
672	60.0	2.0	55.4	23.0	214.9	17.0	-	64.3	14.0	124.9	65.0	31.0	16,829	
3.8%	0.3%	0.0%	0.3%	0.1%	1.2%	0.1%	-	0.4%	0.1%	0.7%	0.4%	0.2%	96.2%	
100%	8.9%	0.3%	8.3%	3.4%	32.0%	2.5%	-	9.6%	2.1%	18.6%	9.7%	4.6%		

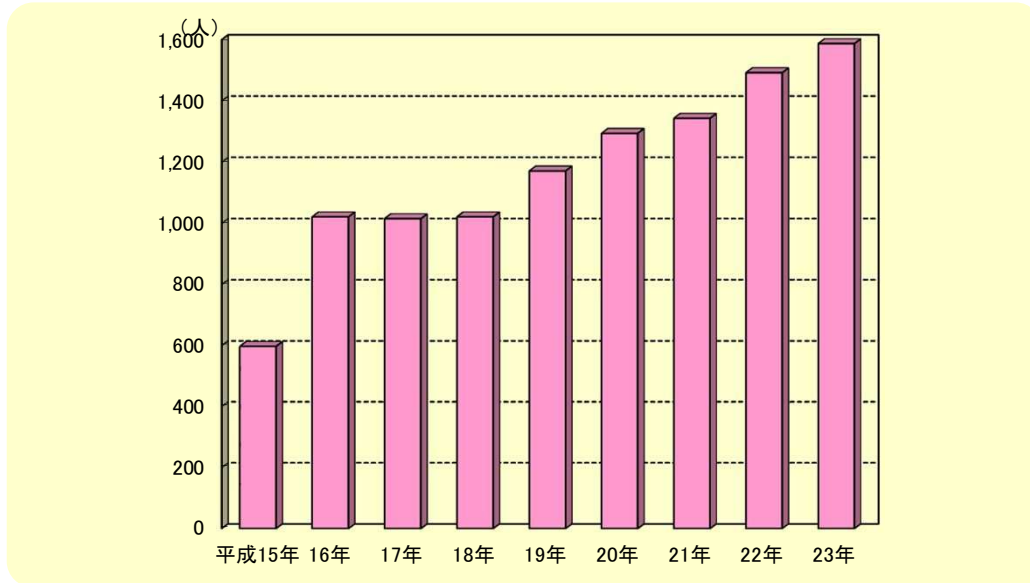
資料:都市計画課

(2) 健康福祉

1 高齢者

○ひとり暮らし老人数は、年々増加しており、平成23年には1,587人になっています。

■高齢化率、ひとり暮らし老人数



■高齢化率、ひとり暮らし老人数

(人)

	平成15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年
65歳以上	9,035	9,152	9,340	9,496	9,670	9,846	10,064	10,232	10,216
高齢化率	21.42%	21.79%	22.20%	22.70%	23.27%	23.78%	24.40%	24.95%	25.20%
65歳以上ひとり暮らし	597	1,021	1,015	1,021	1,171	1,294	1,343	1,492	1,587

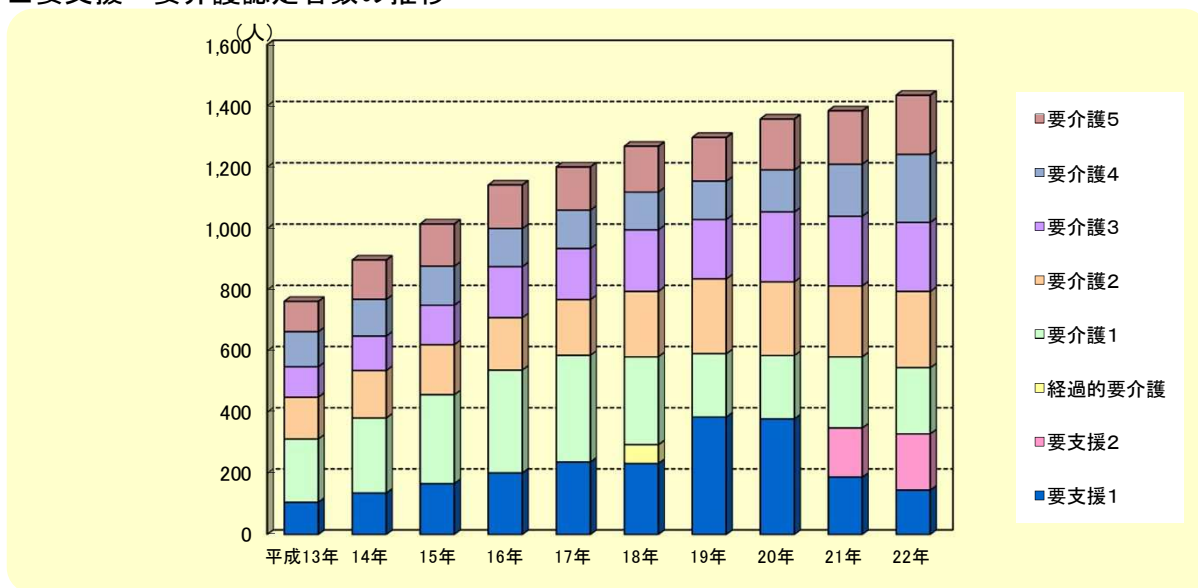
※ひとり暮らし老人数は平成16年より住民基本台帳登録者数

資料: 高齢介護課

○要支援・要介護認定者数は増加の一途をたどっており、平成22年時点で1,435人となっています。

○介護度別にみると、要介護2から要介護5の介護度の高い人の増加が目立ちます。

■要支援・要介護認定者数の推移



■要支援・要介護認定者数の推移

(人)

	平成13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年
総計	762	897	1,015	1,142	1,201	1,268	1,297	1,357	1,384	1,435
要支援1	105	135	166	201	237	232	384	378	187	145
要支援2	-	-	-	-	-	-	-	-	161	184
経過的要介護	-	-	-	-	-	61	0	0	0	0
要介護1	207	246	291	337	349	288	207	207	233	216
要介護2	137	155	164	171	182	214	245	241	232	250
要介護3	99	113	129	167	167	201	194	228	227	225
要介護4	115	120	127	124	125	123	125	137	170	222
要介護5	99	128	138	142	141	149	142	166	174	193

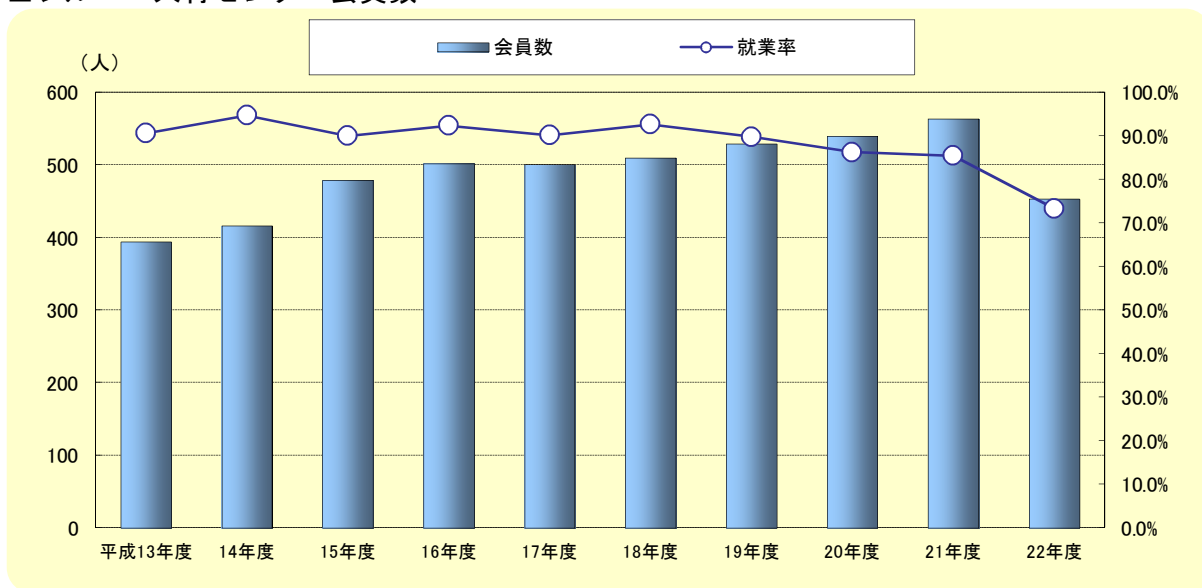
※各年10月31日現在

資料：高齢介護課

○シルバー人材センターの会員数は増加傾向にありましたが、平成22年度には減少に転じ453人となっています。

○会員の就業率はやや低くなってきており、平成22年度には73.3%となっています。

■シルバー人材センター会員数



■シルバー人材センター会員数

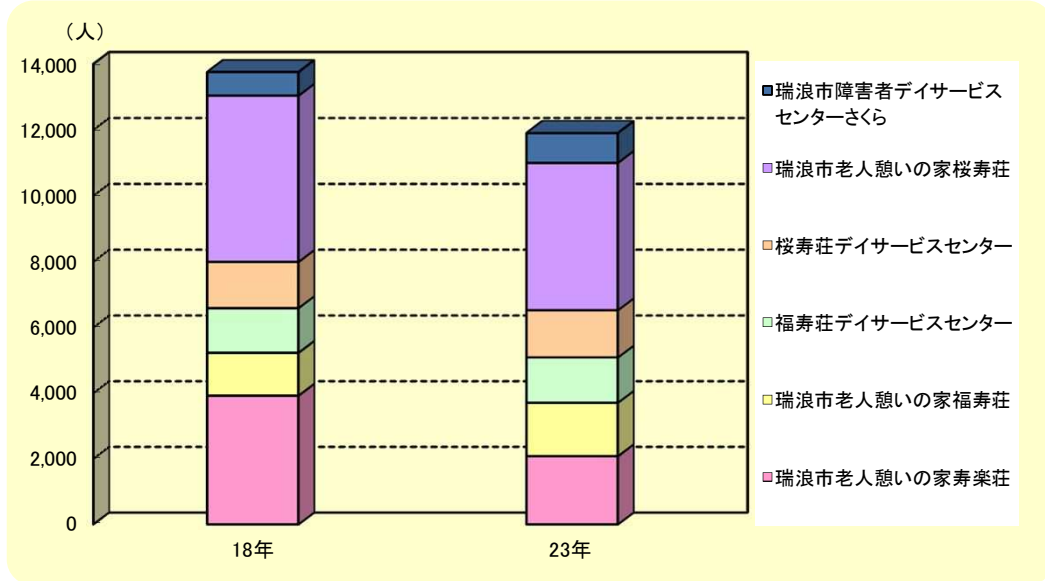
(人)

	平成13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
会員数	394	416	479	502	501	510	529	540	564	453
就業率	90.6%	94.7%	90.0%	92.4%	90.2%	92.7%	89.8%	86.3%	85.5%	73.3%

資料: (社)瑞浪市シルバー人材センター

○平成18年に比べて平成23年には、老人憩いの家の利用者は減少し、デイサービスセンターの利用者は増加しています。

■ デイサービスセンター等年間利用人数



■ デイサービスセンター等年間利用人数

(人)

	平成13年	18年	23年
瑞浪市市民福祉センター	64,657	76,544	74,719
瑞浪市老人憩いの家寿楽荘	3,732	3,921	2,077
瑞浪市老人憩いの家福寿荘	1,912	1,306	1,628
福寿荘デイサービスセンター	-	1,361	1,380
桜寿荘デイサービスセンター	-	1,402	1,438
瑞浪市老人憩いの家桜寿荘	-	5,046	4,475
瑞浪市障害者デイサービスセンターさくら	-	718	906

※各年3月31日現在

資料：社会福祉課、高齢介護課、社会福祉協議会

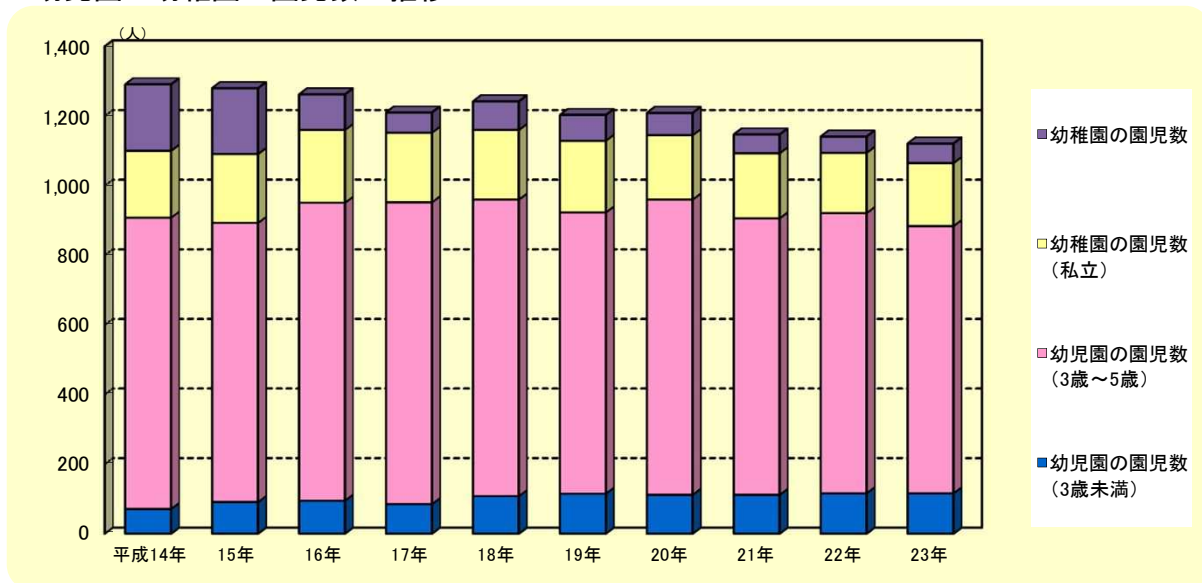
2 子ども

○本市には平成23年時点で、幼稚園が9園、私立幼稚園が1園、市立幼稚園が6園あります。

○幼稚園・幼稚園を合わせた園児数は、減少傾向にあります。

○一方、幼稚園の3歳児未満の園児数が増加しています。

■幼稚園・幼稚園の園児数の推移



■幼稚園・幼稚園の園児数の推移

(人)

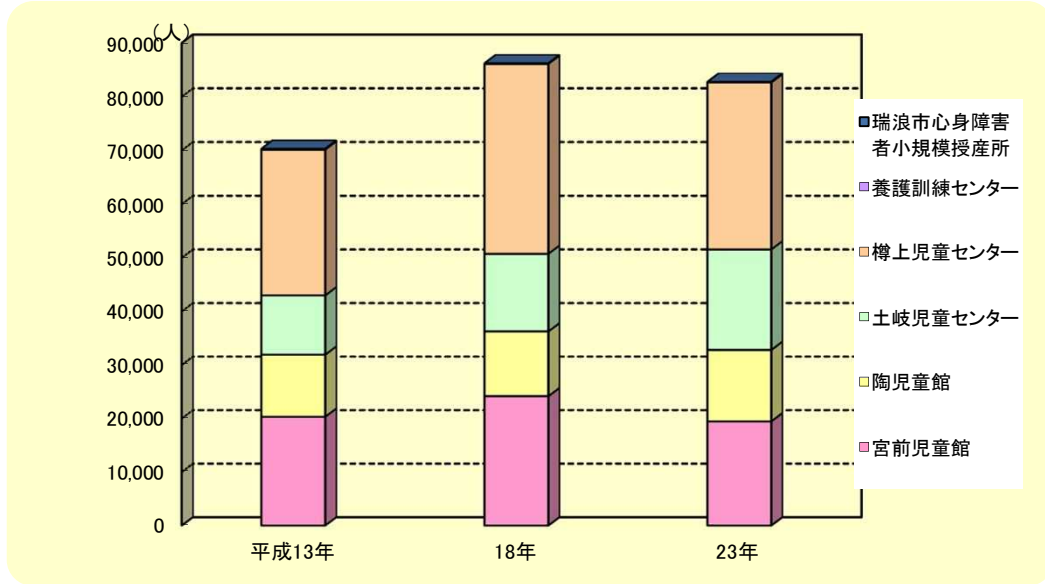
	平成14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年
幼稚園の園児数 (3歳未満)	71	91	95	85	108	115	112	112	116	116
幼稚園の園児数 (3歳～5歳)	837	802	856	867	852	808	848	794	805	768
幼稚園の園児数 (私立)	192	198	209	200	200	206	185	187	173	181
幼稚園の園児数	191	189	102	58	82	74	64	54	47	56

※各年5月1日現在

資料:子育て支援室、教育委員会、中京幼稚園

○土岐児童センター、陶児童館の利用者は増加傾向にありますが、宮前児童館、樽上児童センターの利用者は減少しています。

■児童館等年間利用人数の推移



■児童館等年間利用人数の推移

(人)

	平成13年	18年	23年
宮前児童館	20,313	24,152	19,457
陶児童館	11,600	12,102	13,336
土岐児童センター	11,083	14,477	18,752
樽上児童センター	27,151	35,367	31,102
養護訓練センター	89	57	64
瑞浪市中心身障害者小規模授産所	14	15	12

※各年3月31日現在

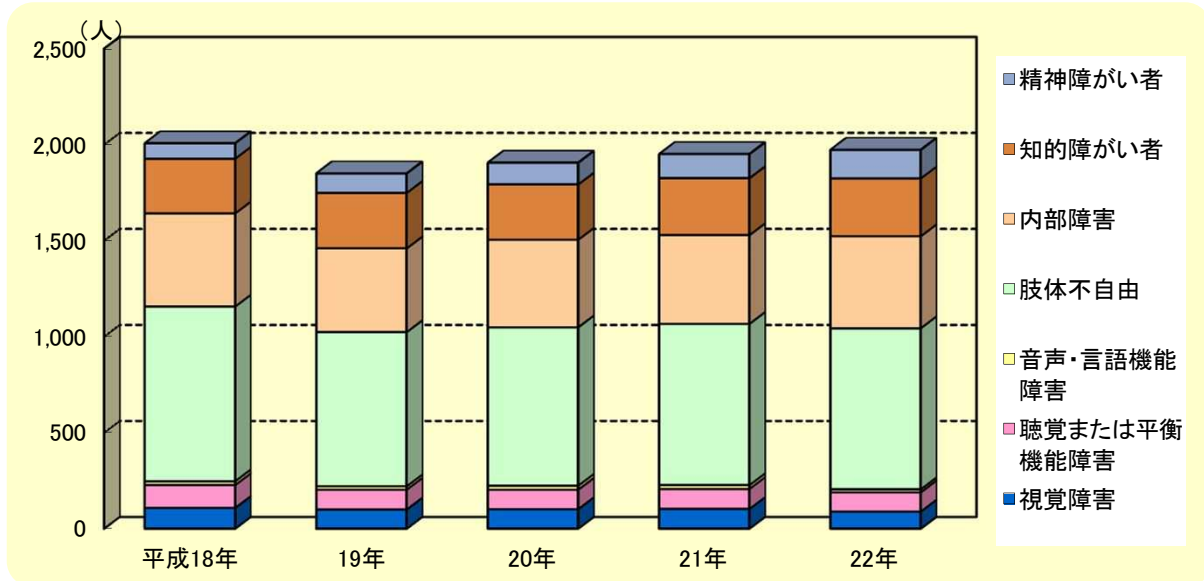
※養護訓練センター、瑞浪市中心身障害者小規模授産所は、利用実人員

資料：社会福祉課、子育て支援室、社会福祉協議会

3 障がい者

○平成22年3月時点の障がい者数は、身体障がい者が1,523人、知的障がい者が301人、精神障がい者が149人となっています。

■障がい者数の推移



■障がい者数の推移

(人)

	平成18年	19年	20年	21年	22年
総数	2,007	1,850	1,906	1,951	1,973
視覚障害	108	100	102	103	89
聴覚または平衡機能障害	119	103	101	104	100
音声・言語機能障害	20	18	21	20	16
肢体不自由	910	803	825	840	839
内部障害	485	436	456	462	479
知的障がい者	285	289	288	297	301
精神障がい者	80	101	113	125	149

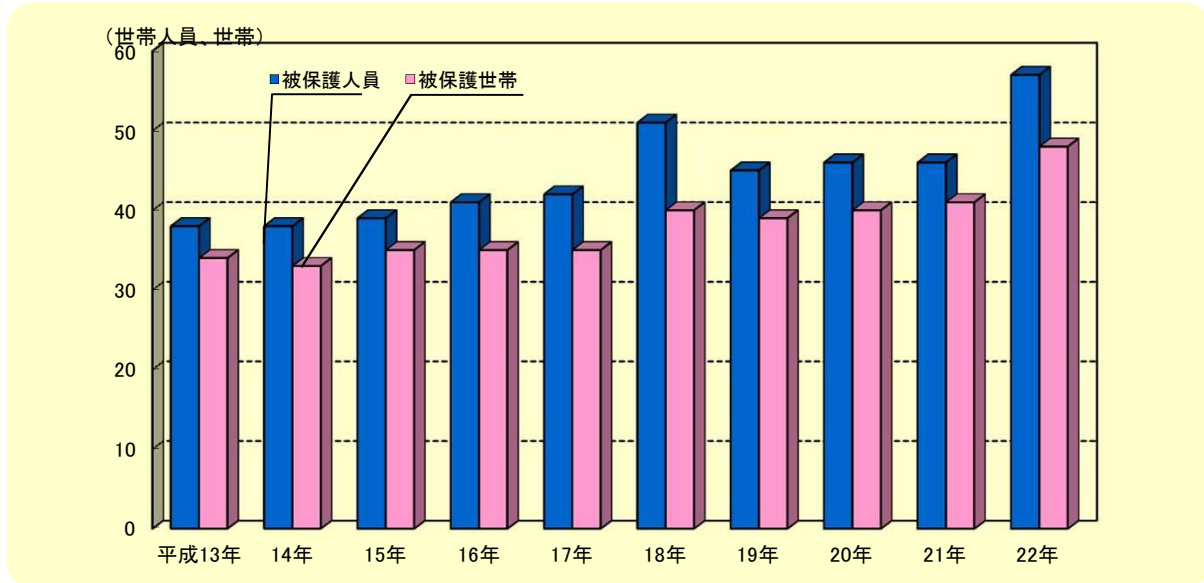
※知的障がい者は療育手帳、精神障がい者は精神保健福祉手帳の所持者数
資料:社会福祉課

4 社会保障

○生活保護世帯は年々増加しています。

○平成22年度の生活保護世帯数は48世帯で、10年前の約1.4倍になっています。

■生活保護世帯数・人員の推移



■生活保護世帯数・人員の推移

(人、戸)

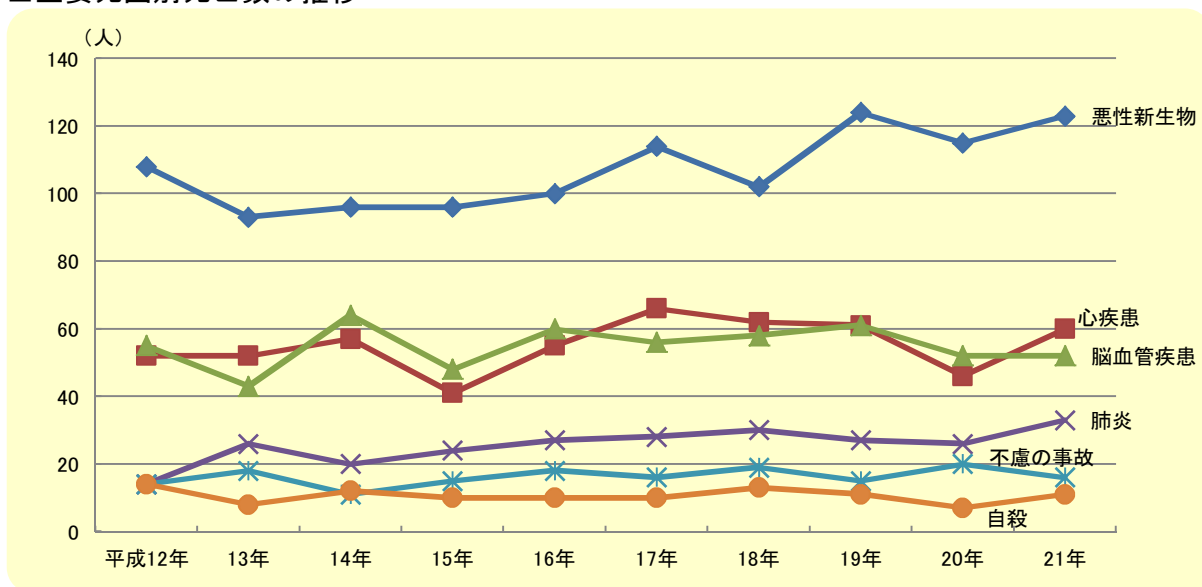
	平成13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年
被保護人員	38	38	39	41	42	51	45	46	46	57
被保護世帯	34	33	35	35	35	40	39	40	41	48

※各年10月1日現在
資料：社会福祉課

5 健康

○主要死因別死亡数の10年間の推移をみると、悪性新生物と肺炎が増加しています。

■主要死因別死亡数の推移



■主要死因別死亡数の推移

(人)

	平成12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年
悪性新生物	108	93	96	96	100	114	102	124	115	123
心疾患	52	52	57	41	55	66	62	61	46	60
脳血管疾患	55	43	64	48	60	56	58	61	52	52
肺炎	14	26	20	24	27	28	30	27	26	33
不慮の事故	14	18	11	15	18	16	19	15	20	16
自殺	14	8	12	10	10	10	13	11	7	11

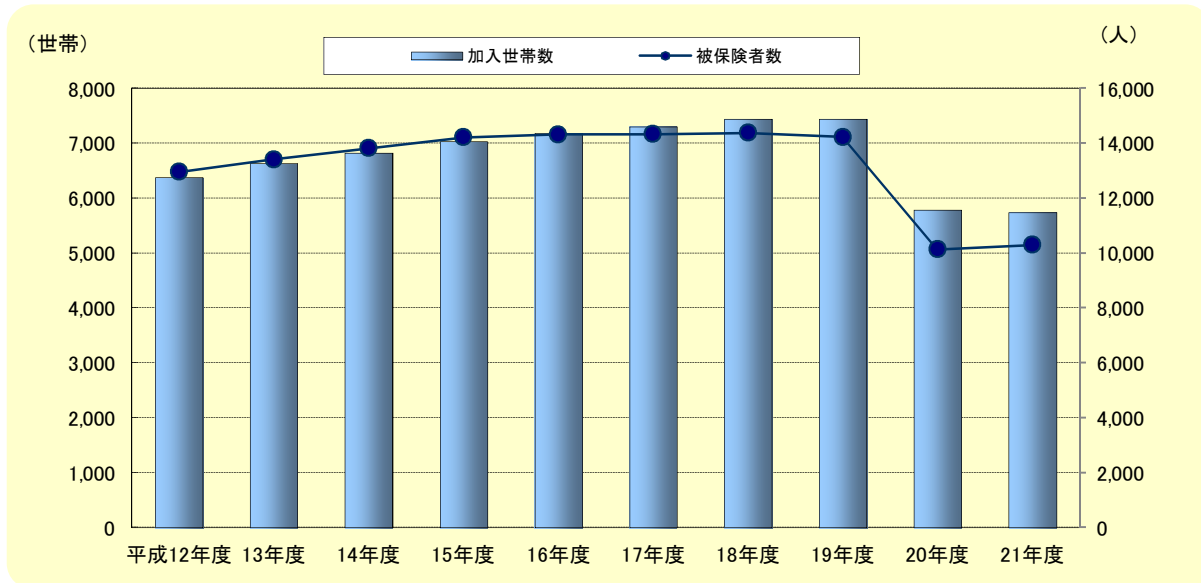
資料：東濃西部の公衆衛生2010

6 国民健康保険

○国民健康保険の加入世帯数は、平成21年度は5,741世帯となっています。

○国民健康保険の被保険者数は、平成21年度は10,293人となっています。

■国民健康保険の状況



■国民健康保険の状況

(世帯、人)

	平成12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
加入世帯数	6,378	6,635	6,826	7,031	7,185	7,306	7,445	7,447	5,792	5,741
被保険者数	12,953	13,416	13,820	14,220	14,320	14,329	14,380	14,222	10,136	10,293

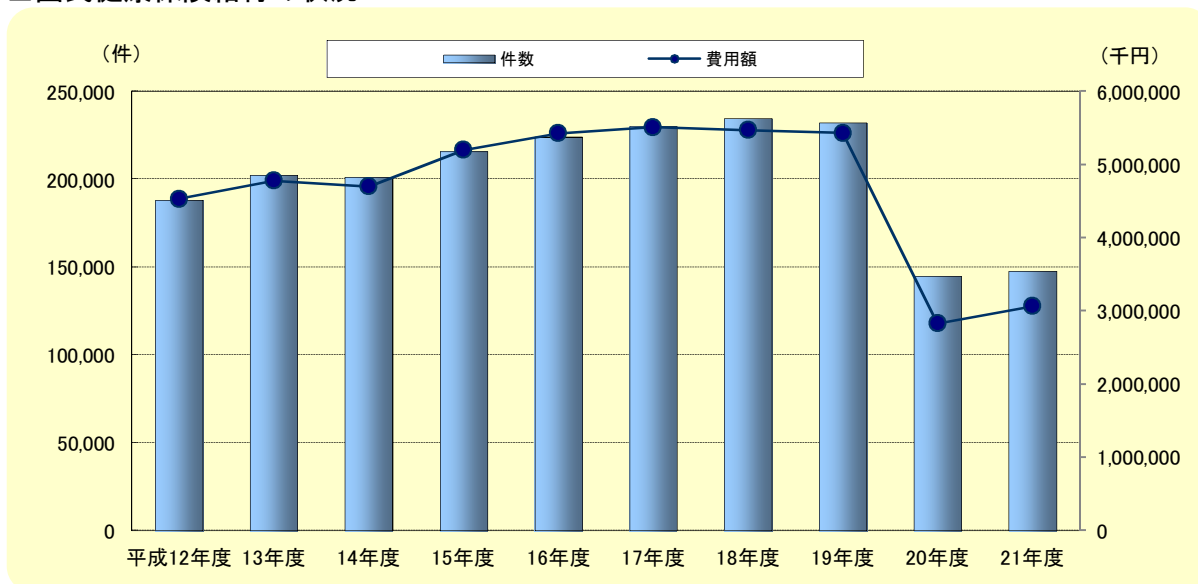
※加入世帯数、被保険者数は年間平均

資料: 保険年金課

○国民健康保険の給付件数は、平成21年度は147,685件となっています。

○国民健康保険の給付費用額は、約31億円となっています。

■国民健康保険給付の状況



■国民健康保険給付の状況

(上段:件、下段:千円)

	平成12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
件数	188,221	202,342	201,418	215,978	224,012	230,100	234,715	232,046	144,891	147,685
費用額	4,531,244	4,781,957	4,700,139	5,198,251	5,425,865	5,508,314	5,471,273	5,430,062	2,829,936	3,065,128

資料:保険年金課

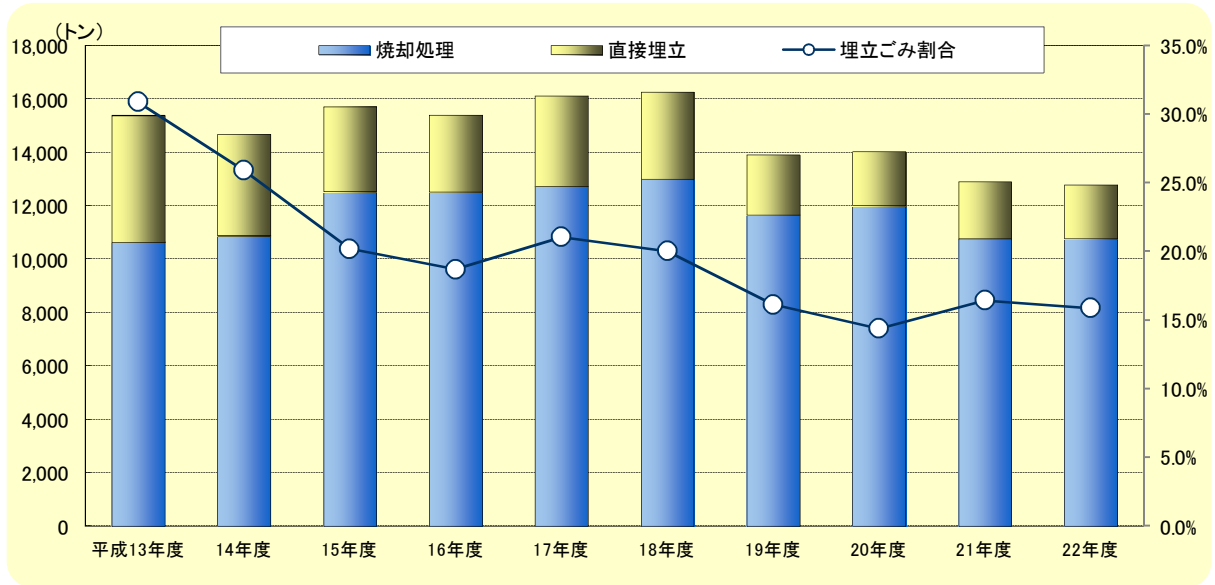
(3) 生活環境

1 廃棄物・リサイクル

○ごみの総処理量は、平成18年度をピークに減少に転じ、平成21年度以降は13千トン弱で推移しています。

○埋立ごみ割合は減少傾向にあり、平成22年度は約16%になっています。

■ごみ総処理量の推移



■ごみ総処理量の推移

(トン)

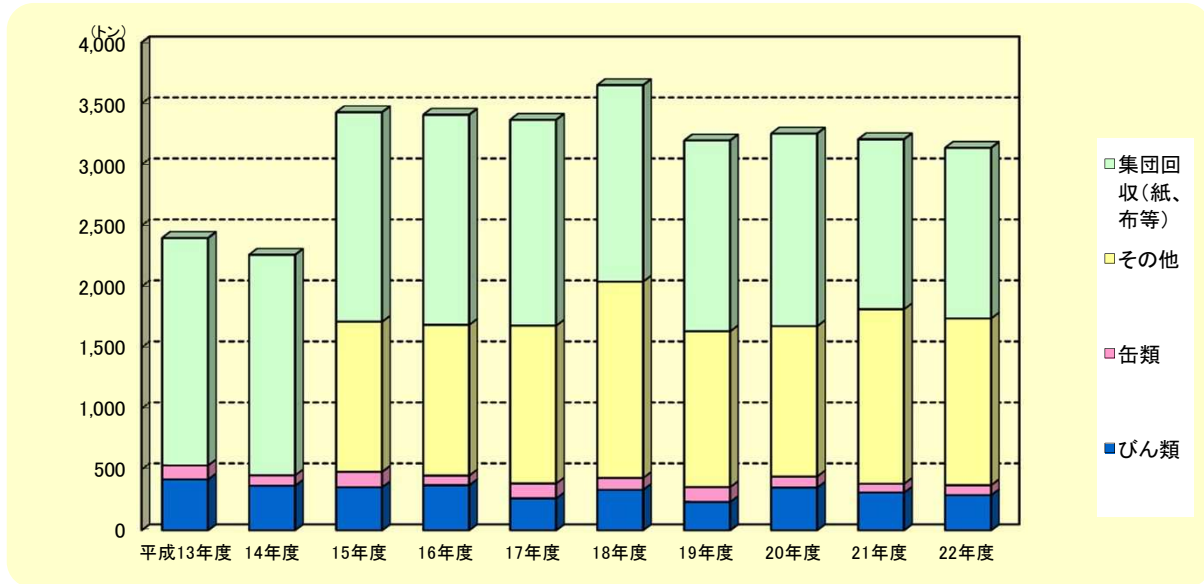
	平成13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
総処理量	15,390	14,710	15,718	15,406	16,131	16,261	13,909	14,033	12,899	12,797
焼却処理	10,634	10,883	12,545	12,524	12,736	13,003	11,665	12,014	10,779	10,764
直接埋立	4,756	3,810	3,173	2,882	3,395	3,258	2,244	2,019	2,120	2,033
埋立ごみ割合	30.9%	25.9%	20.2%	18.7%	21.0%	20.0%	16.1%	14.4%	16.4%	15.9%

資料:クリーンセンター

○平成22年度の資源回収量は3,136トンです。

○集団回収事業による紙類、布類等の回収は約1,400トンとなっています。

■資源回収量の推移



■資源回収量の推移

(トン)

	平成13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
回収量	2,397	2,259	3,428	3,407	3,366	3,650	3,196	3,253	3,206	3,136
びん類	418	366	353	370	262	332	233	350	310	288
缶類	114	85	127	79	122	98	121	91	72	82
その他	-	-	1,231	1,236	1,295	1,609	1,278	1,233	1,431	1,367
集団回収(紙、布等)	1,865	1,808	1,717	1,722	1,687	1,611	1,564	1,579	1,393	1,399

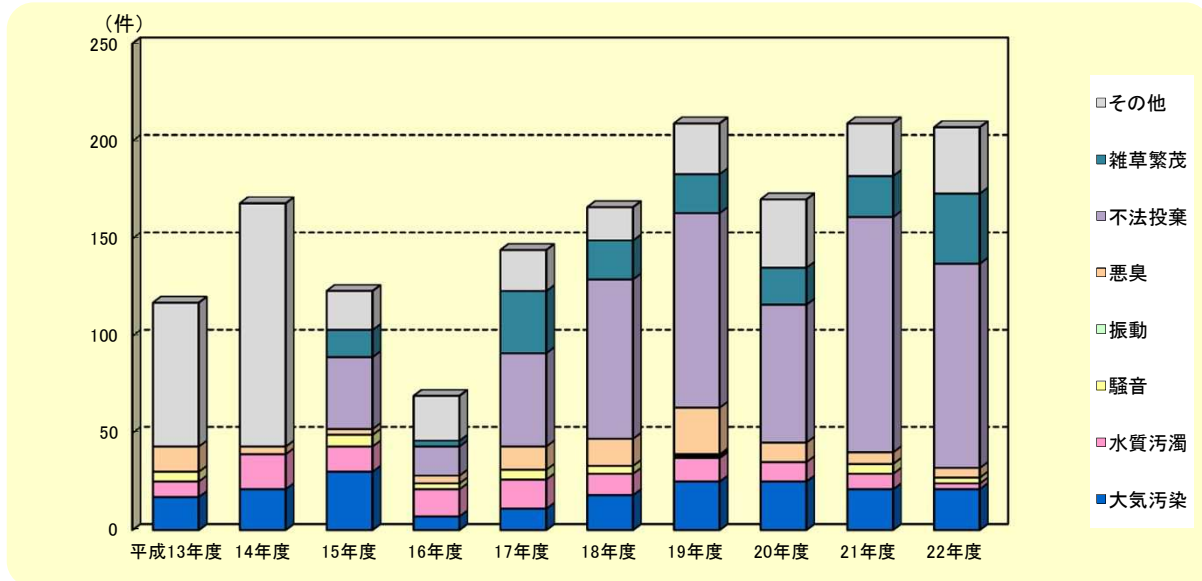
資料:クリーンセンター

2 環境対策

○公害苦情件数は、近年200件程度となっています。

○特に不法投棄に対する苦情が多くなっています。

■公害苦情件数の推移



■公害苦情件数の推移

(件)

	平成13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
総数	117	168	123	69	144	166	209	170	209	207
大気汚染	17	21	30	7	11	18	25	25	21	21
水質汚濁	8	18	13	14	15	11	12	10	8	3
騒音	5	0	6	3	5	4	1	-	5	3
振動	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
悪臭	13	4	3	4	12	14	24	10	6	5
不法投棄	-	-	37	15	48	82	100	71	121	105
雑草繁茂	-	-	14	3	32	20	20	19	21	36
その他	74	125	20	23	21	17	26	35	27	34

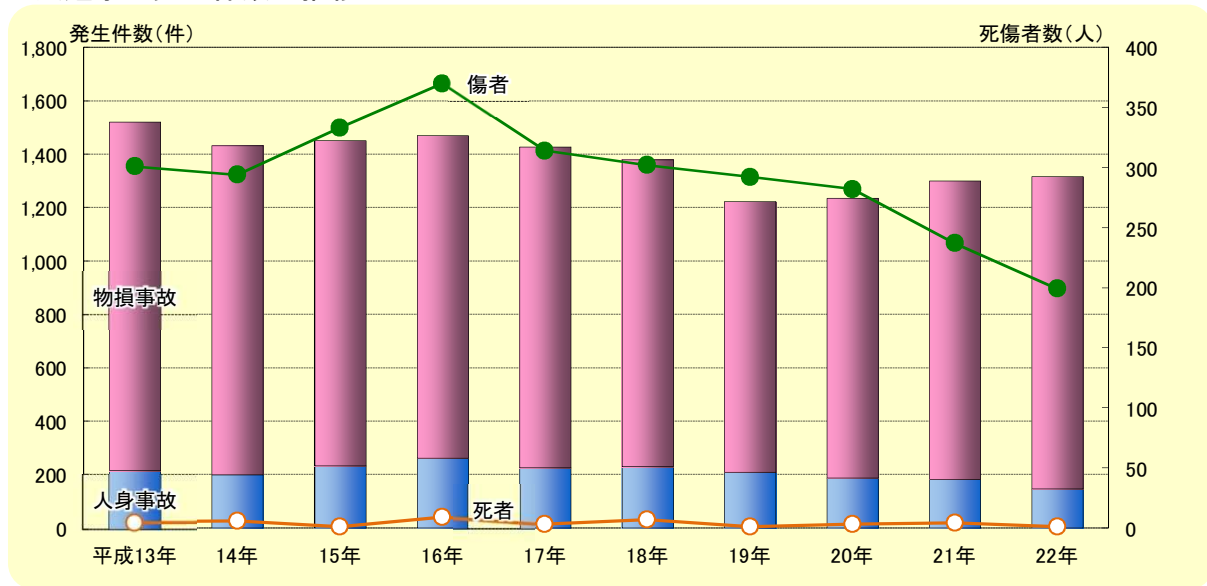
資料:環境課

3 交通安全

○交通事故発生件数は、平成19年まで減少傾向にありましたが、近年はやや増加しており、平成22年には1,317件となっています。

○交通事故による死傷者数は減少しており、平成22年には200人となっています。

■交通事故発生件数の推移



■交通事故発生件数の推移

(件)

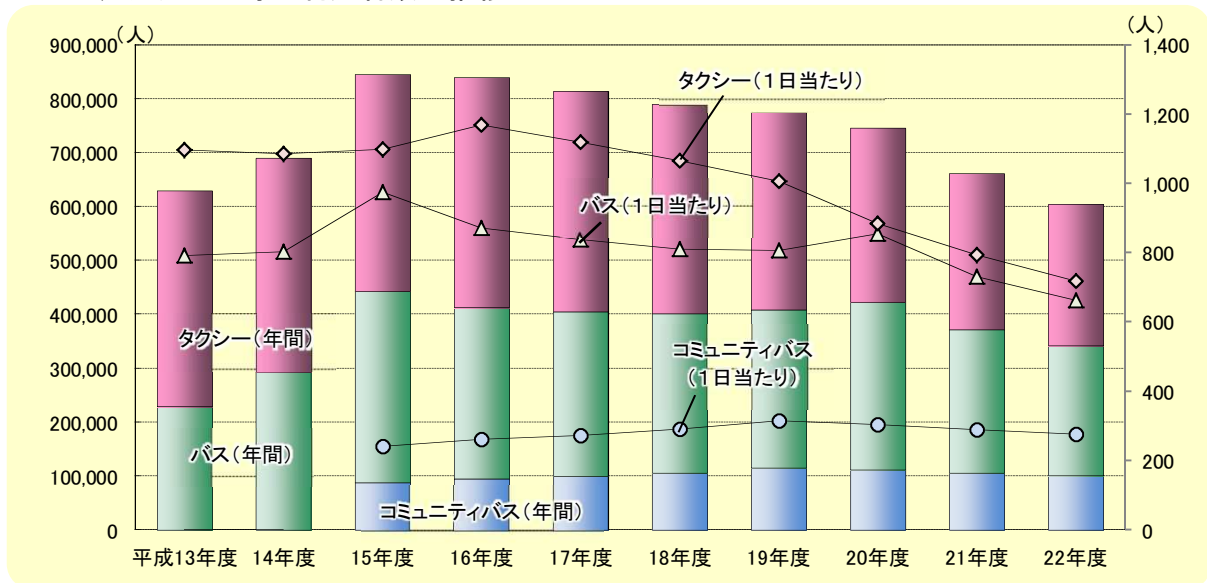
	平成13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年
発生件数	1,521	1,433	1,451	1,470	1,428	1,380	1,223	1,235	1,300	1,317
人身事故	216	200	233	261	225	230	209	187	184	146
物損事故	1,305	1,233	1,218	1,209	1,203	1,150	1,014	1,048	1,116	1,171
死傷者数	306	300	334	379	317	309	293	285	241	200
死者	5	6	1	9	3	7	1	3	4	1
傷者	301	294	333	370	314	302	292	282	237	199

資料：多治見警察署

4 交通

○バス、タクシーの利用者は、減少傾向にあります。コミュニティバスの利用者は1日当たり280人程度で推移しています。

■バス、タクシー等の利用者数の推移



■バス、タクシー等の利用者数の推移

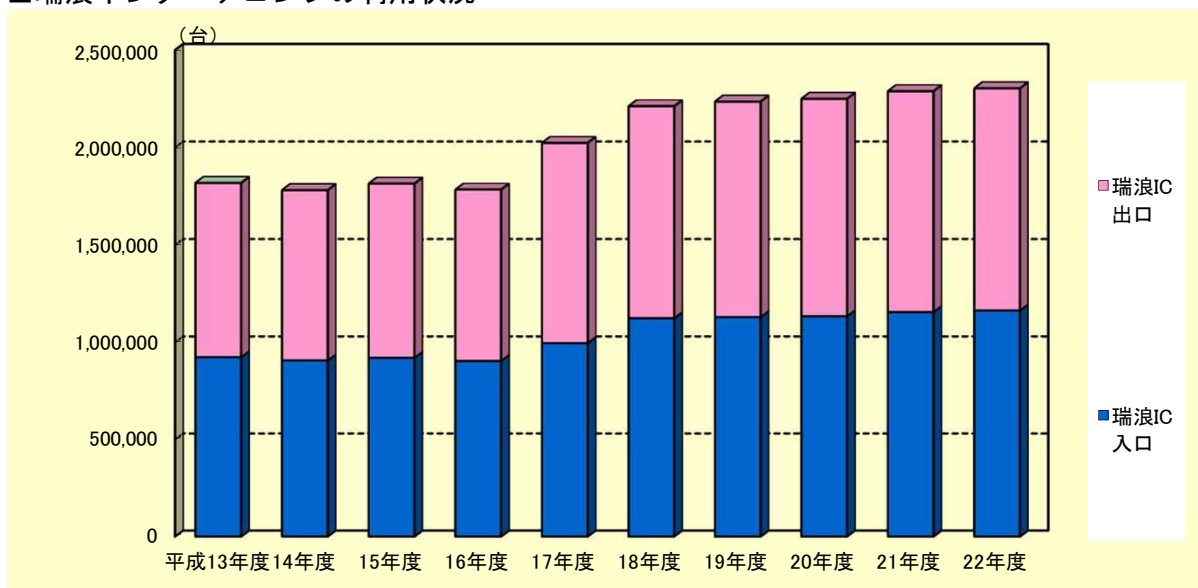
(人)

	平成13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
コミュニティバス(年間)	-	-	87,546	95,076	99,378	105,807	114,495	110,736	104,982	100,221
コミュニティバス(1日当たり)	-	-	240	260	271	290	314	303	288	275
バス(年間)	228,791	293,175	355,332	317,717	305,420	295,643	294,251	312,113	266,456	241,347
バス(1日当たり)	791	803	974	870	837	810	806	855	730	661
タクシー(年間)	400,266	396,451	402,096	426,752	408,715	388,219	367,230	322,793	289,600	262,181
タクシー(1日当たり)	1,096	1,086	1,098	1,169	1,119	1,064	1,006	884	793	718

資料：商工課、東濃鉄道(株)、(有)小林タクシー、平和コーポレーション(株)、東鉄タクシー(株)

○瑞浪インターチェンジの利用台数は年々増加傾向にあり、平成22年度の利用台数（出口）は約114万台となっています。

■瑞浪インターチェンジの利用状況



■瑞浪インターチェンジの利用状況

(台)

	平成13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
瑞浪IC入口	923,476	906,339	920,069	903,728	995,532	1,123,762	1,129,944	1,134,325	1,155,625	1,163,393
瑞浪IC出口	895,055	875,251	894,372	879,938	1,028,000	1,087,790	1,105,707	1,115,711	1,132,875	1,140,257

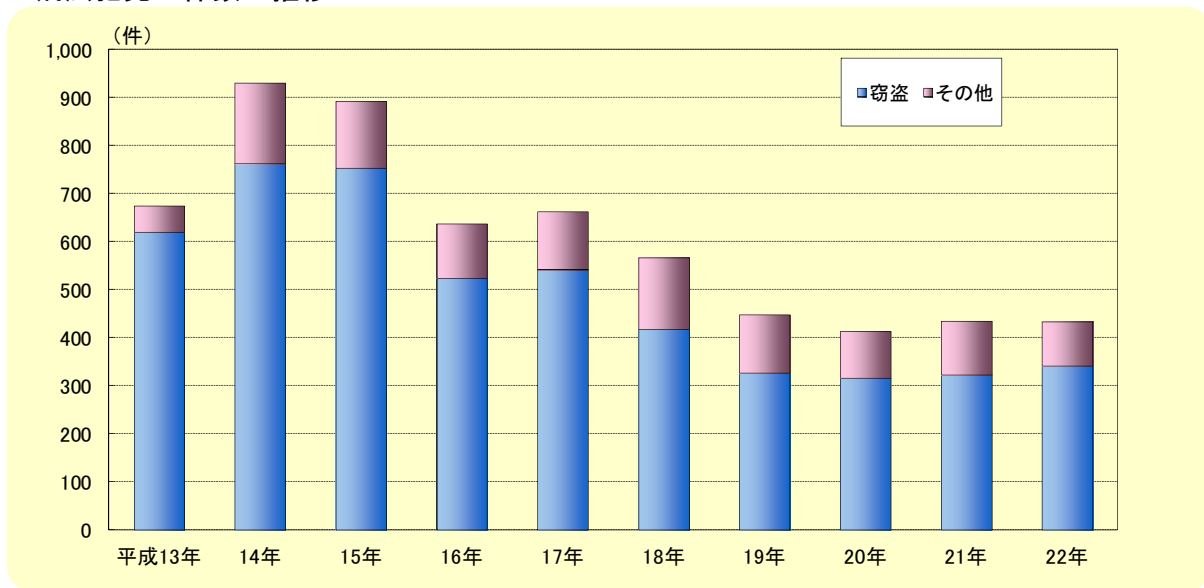
資料: 中日本エクストール名古屋(株)

5 防犯

○刑法犯罪の発生件数は減少傾向にあり、近年は400件程度となっています。

○犯罪別にみると、窃盗犯が大半を占めています。

■ 刑法犯発生件数の推移



■ 刑法犯発生件数の推移

(件)

	平成13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年
発生件数	675	930	892	637	662	567	448	414	435	434
窃盗	620	762	753	524	542	418	327	316	323	342
その他	55	168	139	113	120	149	121	98	112	92

資料:岐阜県警察本部

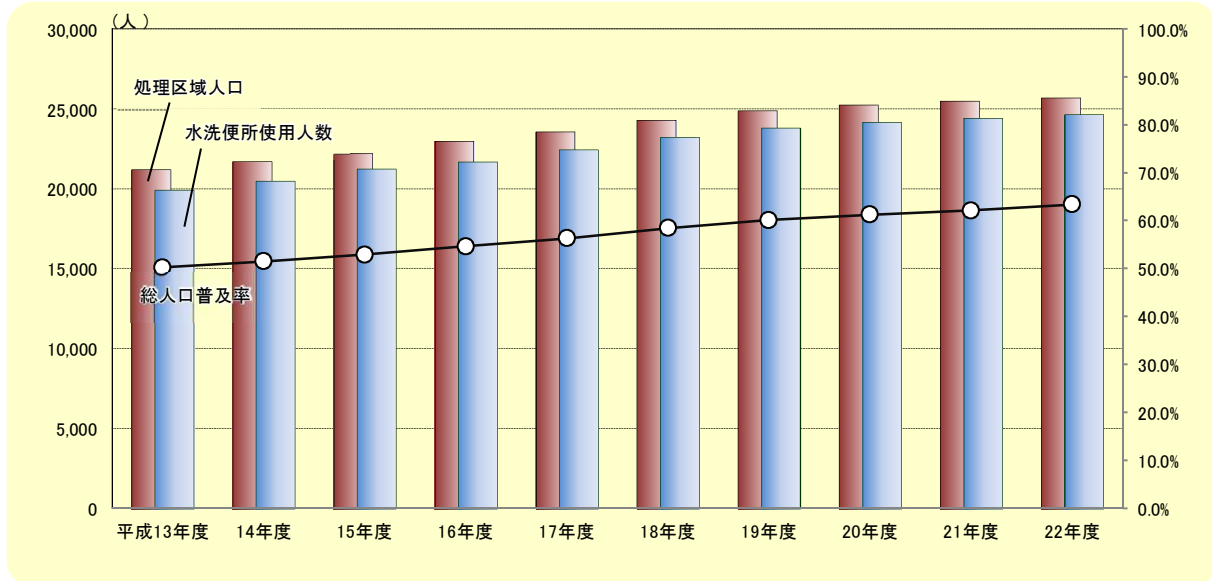
(4) 都市基盤

1 下水道

○下水道の普及率は伸びており、平成22年度末時点で63.4%となっています。

○水洗便所の使用人数も平成22年度末時点で24,624人となっています。

■下水道普及状況の推移



■下水道普及状況の推移

(ha、人)

	平成13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
処理区域面積	743	764	802	853	884	915	929	945	963	974
処理区域人口	21,192	21,708	22,203	22,963	23,561	24,287	24,882	25,237	25,476	25,696
水洗便所使用人数	19,914	20,473	21,240	21,691	22,426	23,218	23,785	24,149	24,404	24,624
総人口普及率	50.2%	51.5%	52.9%	54.6%	56.3%	58.4%	60.1%	61.2%	62.1%	63.4%

※各年度末現在

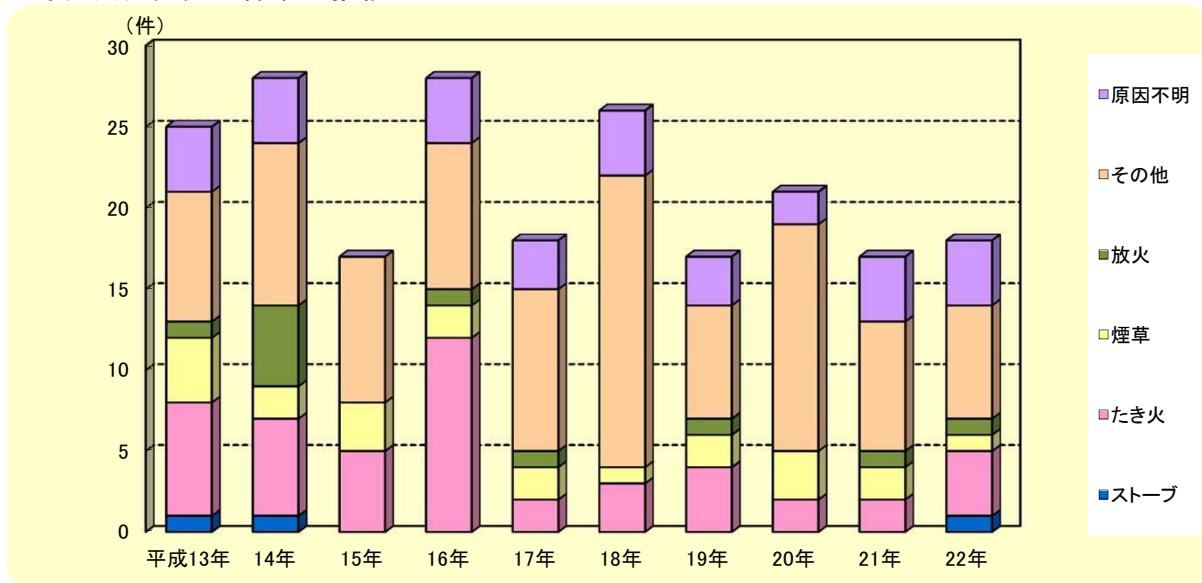
資料:上下水道管理課

2 消防・救急

○火災発生件数は、平成16年以降減少傾向にあり、平成22年は18件となっています。

○原因別にみると、たき火や煙草による火災が発生しています。

■原因別火災発生件数の推移



■原因別火災発生件数の推移

(件)

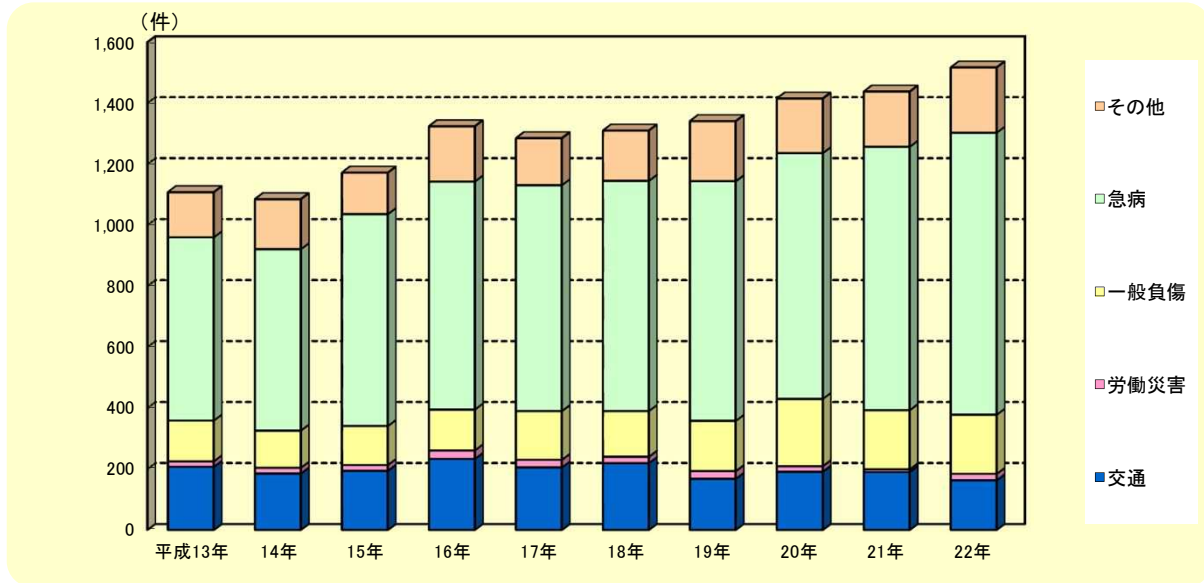
	平成13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年
総数	25	28	17	28	18	26	17	21	17	18
ストーブ	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1
たき火	7	6	5	12	2	3	4	2	2	4
煙草	4	2	3	2	2	1	2	3	2	1
放火	1	5	-	1	1	-	1	-	1	1
その他	8	10	9	9	10	18	7	14	8	7
原因不明	4	4	-	4	3	4	3	2	4	4

資料:消防本部

○救急出動件数は、年々増加傾向にあり、平成22年には1,517件の出動がありました。

○種別にみると、急病での救急出動が大半を占めています。

■救急出動件数の推移



■救急出動件数の推移

(件)

	平成13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年
総数	1,108	1,085	1,172	1,324	1,285	1,310	1,341	1,415	1,438	1,517
交通	207	185	194	233	205	219	168	191	190	163
労働災害	18	19	19	28	25	21	25	18	9	21
一般負傷	134	122	128	134	160	150	165	221	194	194
急病	601	595	695	748	741	755	786	806	864	925
その他	148	164	136	181	154	165	197	179	181	214

資料:消防本部

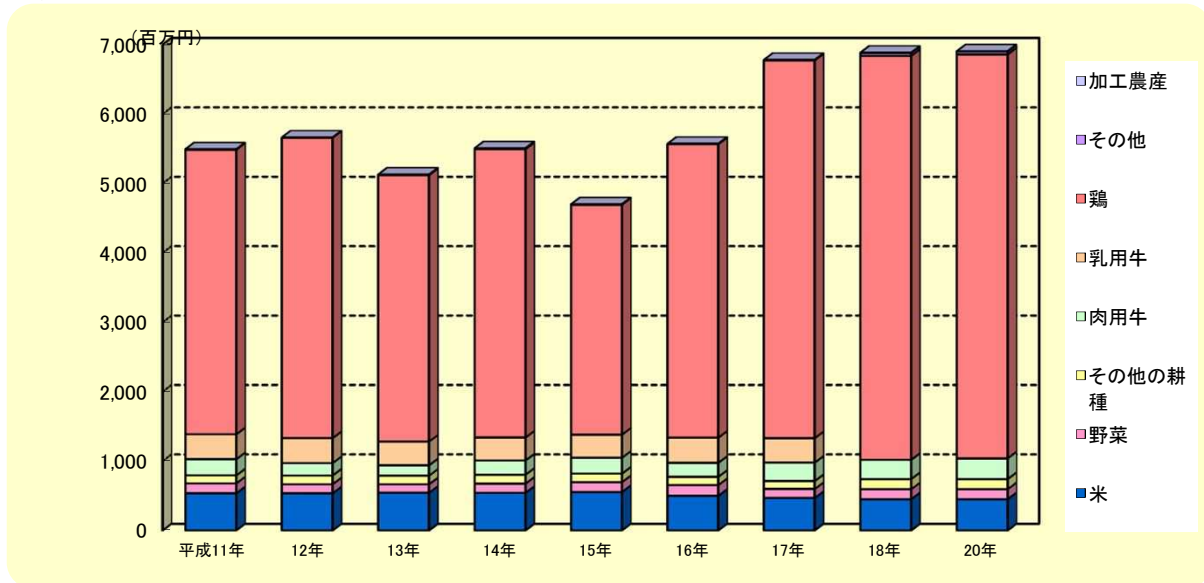
(5) 産業経済

1 農業・畜産

○平成20年の農業粗生産額は全体で74億円となっています。

○米が減少傾向にある一方で、肉用牛、鶏は増加傾向にあります。

■ 農業粗生産額の推移



■ 農業粗生産額の推移

(百万円)

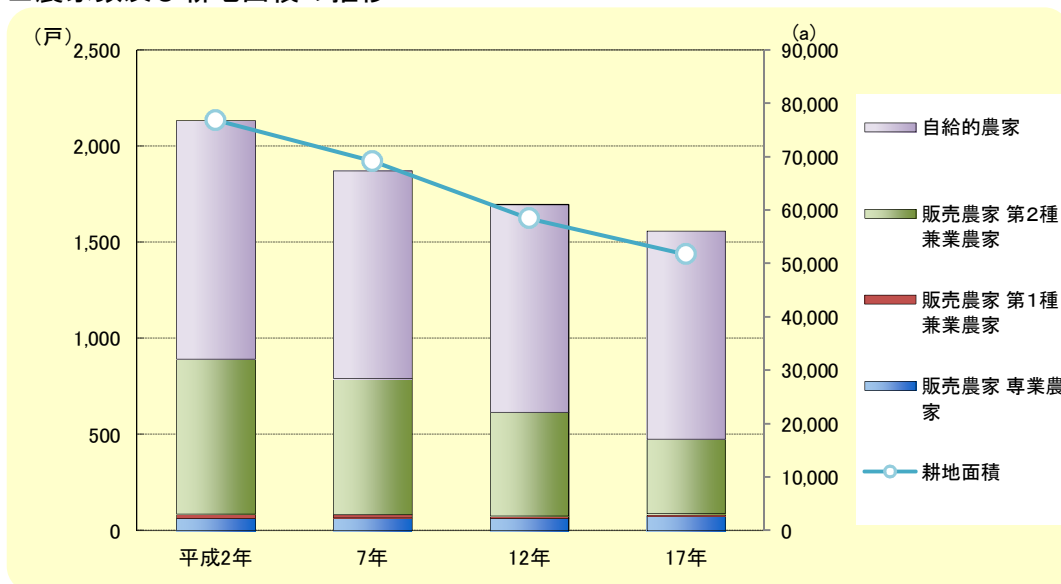
	平成11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	20年
総数	5,577	5,710	5,150	5,537	4,739	5,621	6,836	7,189	7,461
米	534	535	544	541	553	499	467	449	449
野菜	143	130	121	133	141	154	130	144	144
その他の耕種	116	126	124	128	124	119	115	146	146
肉用牛	233	179	149	205	228	202	265	278	298
乳用牛	359	360	342	331	333	363	352	x	x
鶏	4,100	4,328	3,839	4,157	3,313	4,227	5,443	5,820	5,820
その他	x	x	x	x	x	x	x	42	42
加工農産	4	2	6	8	5	5	5	2	2

資料：平成18年までは岐阜農林水産統計年報、平成20年は瑞浪市農林課

○農家数は特に兼業農家が減少しており、平成17年には販売農家は477件になっています。

○経営耕地面積も減少し続けており、平成17年には517ヘクタールになっています。

■農家数及び耕地面積の推移



■農家数及び耕地面積の推移 (戸、a)

		平成2年	7年	12年	17年
計		2,136	1,873	1,698	1,561
販売農家	専業農家	64	66	64	76
	第1種兼業農家	22	19	12	14
	第2種兼業農家	808	708	541	387
自給的農家		1,242	1,080	1,081	1,084
耕地面積		76,853	69,205	58,475	51,747

資料:世界農林業(農業)センサス

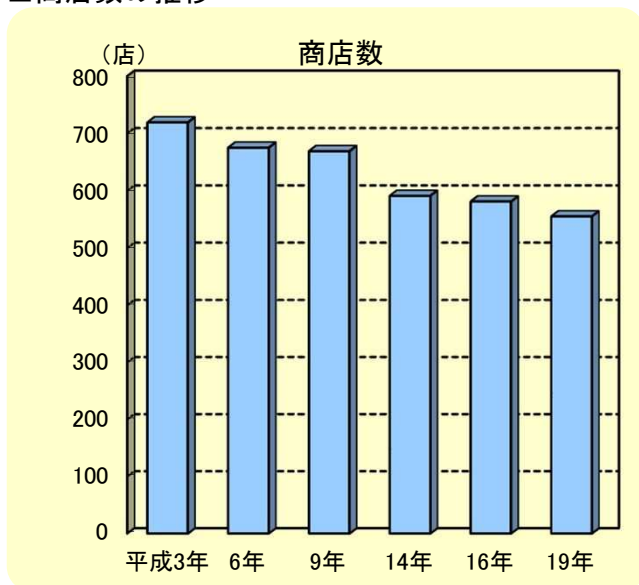
2 商業

○商店数は減少し続けており、平成19年には555店となっています。

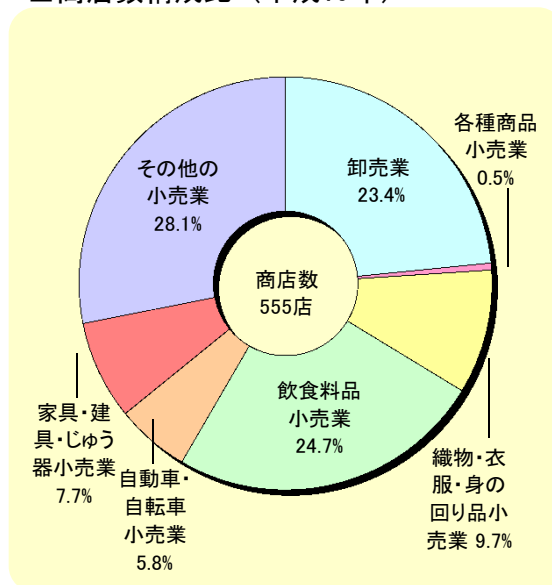
○商店数の構成比をみると、卸売業が約23%、小売業が約77%となっています。

○小売業では飲食料品の商店数が多くなっています。

■商店数の推移



■商店数構成比（平成19年）



■商店数の推移

	平成3年	6年	9年	14年	16年	19年
商店数	719	675	669	591	581	555

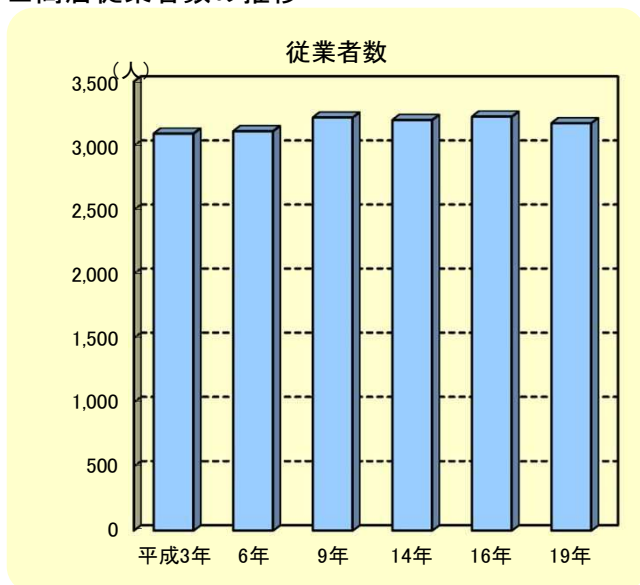
■商店数構成比（平成19年）

	卸売業	小売業						計
		各種商品小売業	織物・衣服・身の回り品小売業	飲食料品小売業	自動車・自転車小売業	家具・建具・じゅう器小売業	その他の小売業	
商店数	130	3	54	137	32	43	156	555
割合	23.4%	0.5%	9.7%	24.7%	5.8%	7.7%	28.1%	100%

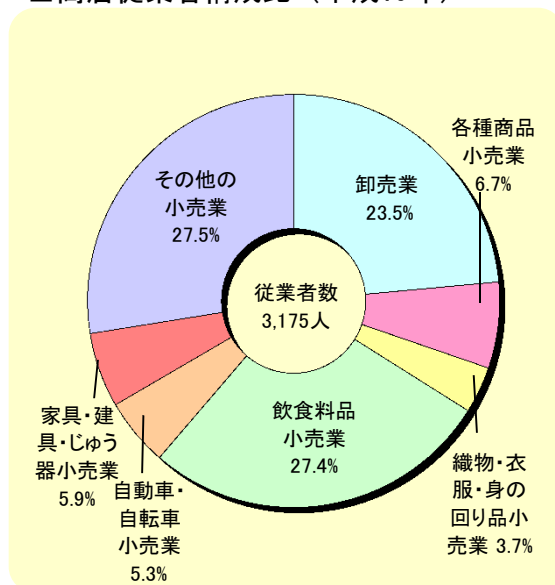
資料：商業統計調査

- 商店の従業者数はやや増加しており、平成19年には3,175人になっています。
- 商店従業者の構成比をみると、卸売業が約24%、小売業が約76%となっています。
- 小売業では飲食料品に次いで各種商品の従業者数が多くなっています。

■商店従業者数の推移



■商店従業者構成比（平成19年）



■商店従業者数の推移

	平成3年	6年	9年	14年	16年	19年
従業者数	3,094	3,113	3,219	3,200	3,226	3,175

■商店従業者構成比（平成19年）

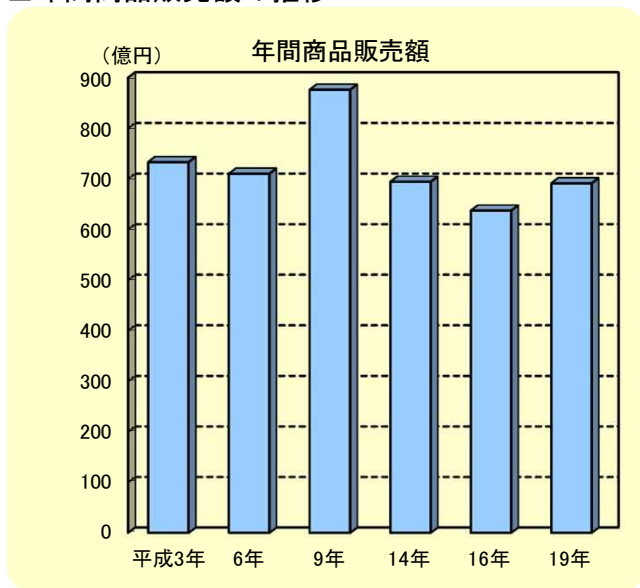
	卸売業	小売業						計
		各種商品小売業	織物・衣服・身の回り品小売業	飲食料品小売業	自動車・自転車小売業	家具・建具・じゅう器小売業	その他の小売業	
従業者数	747	214	116	869	169	186	874	3,175
割合	23.5%	6.7%	3.7%	27.4%	5.3%	5.9%	27.5%	100%

資料:商業統計調査

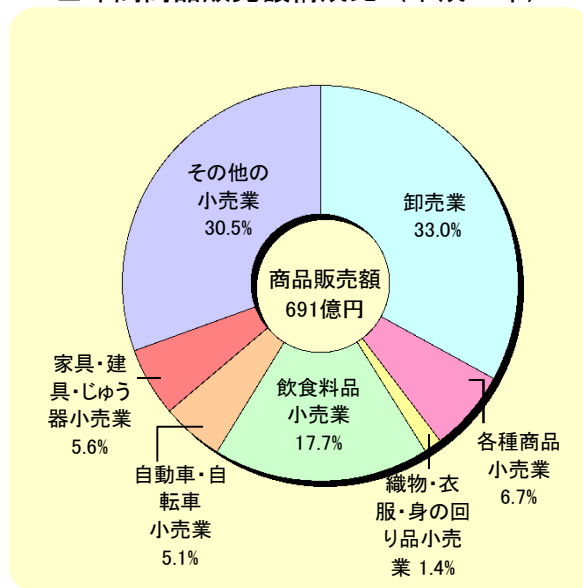
○年間商品販売額は、700億円前後で推移しています。

○年間商品販売額の構成比をみると、卸売業が約33%、小売業が約67%となっています。

■年間商品販売額の推移



■年間商品販売額構成比（平成19年）



■年間商品販売額の推移

(億円)

	平成3年	6年	9年	14年	16年	19年
年間商品販売額	733	710	876	694	637	691

■年間商品販売額構成比（平成19年）

	卸売業	小売業					その他の小売業	計
		各種商品小売業	織物・衣服・身の回り品小売業	飲食料品小売業	自動車・自転車小売業	家具・建具・じゅう器小売業		
年間商品販売額	228	46	10	122	35	39	211	691
割合	33.0%	6.7%	1.4%	17.7%	5.1%	5.6%	30.5%	100%

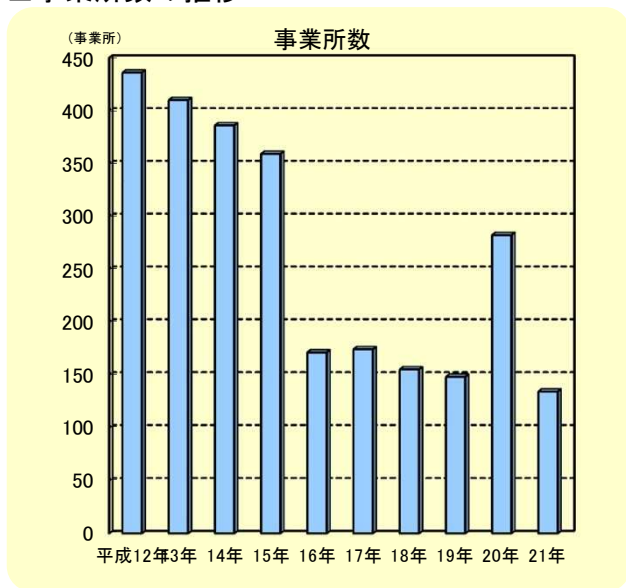
資料：商業統計調査

3 工業

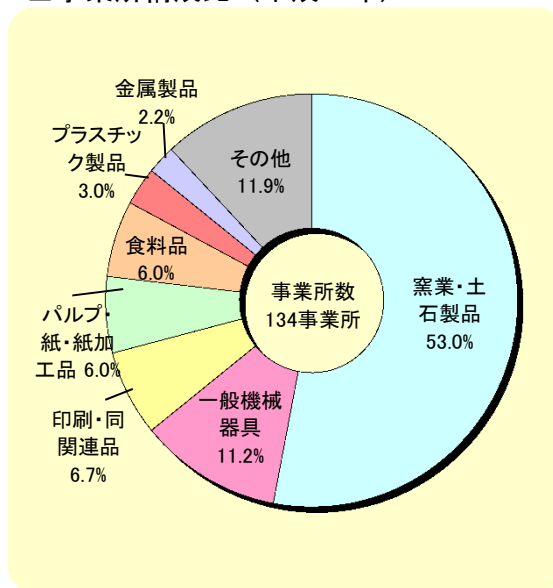
○事業所数は減少傾向にあり、平成21年には134事業所となっています。

○事業所の構成比をみると、窯業・土石製品が53%、一般機械器具が約11%となっています。

■ 事業所数の推移



■ 事業所構成比（平成21年）



■ 事業所数の推移

	(事業所)										
	平成12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	
事業所数	436	410	386	359	171	174	155	148	282	134	

■ 事業所構成比（平成21年）

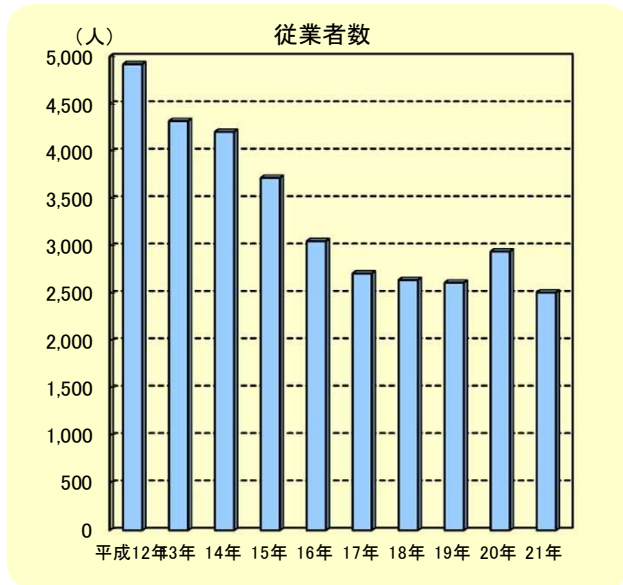
	窯業・土石製品	一般機械器具	印刷・同関連品	パルプ・紙・紙加工品	食料品	プラスチック製品	金属製品	その他	計
事業所数	71	15	9	8	8	4	3	16	134
割合	53.0%	11.2%	6.7%	6.0%	6.0%	3.0%	2.2%	11.9%	100%

資料：工業統計調査

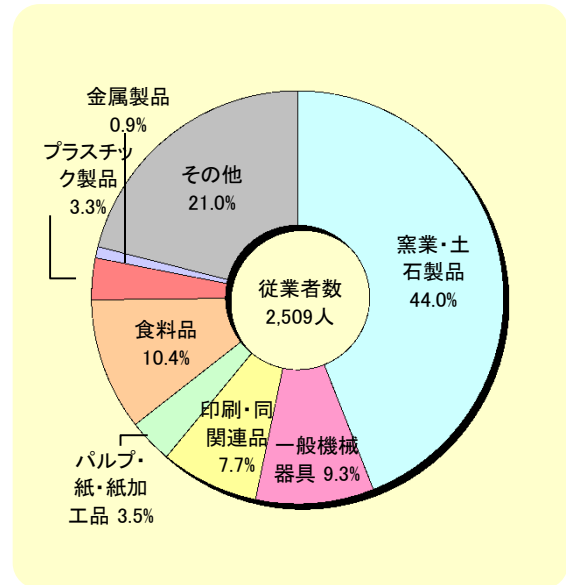
○事業所の従業者数は、平成21年には2,509人となっています。

○事業所従業者の構成比をみると、窯業・土石製品が44%、食料品が約10%、一般機械器具が約9%となっています。

■事業所従業者数の推移



■事業所従業者構成比（平成21年）



■事業所従業者数の推移

(人)

	平成12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年
従業者数	4,918	4,318	4,204	3,719	3,051	2,711	2,642	2,614	2,943	2,509

■事業所従業者構成比（平成21年）

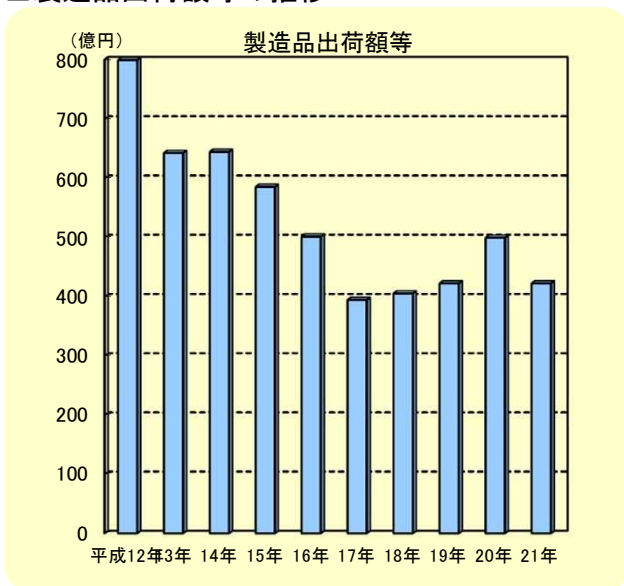
	窯業・土石製品	一般機械器具	印刷・同関連品	パルプ・紙・紙加工品	食料品	プラスチック製品	金属製品	その他	計
従業者数	1,104	233	193	87	260	82	22	528	2,509
割合	44.0%	9.3%	7.7%	3.5%	10.4%	3.3%	0.9%	21.0%	100%

資料:工業統計調査

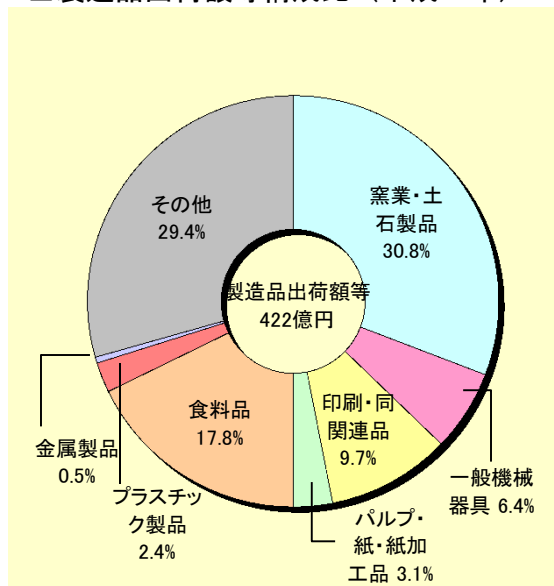
○製造品出荷額等は減少傾向にありましたが、近年は400億円程度となっています。

○製造品出荷額等の構成比をみると、窯業・土石製品が約31%、食料品が約18%、印刷・同関連品が約10%となっています。

■ 製造品出荷額等の推移



■ 製造品出荷額等構成比 (平成21年)



■ 製造品出荷額等の推移

(億円)

	平成12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年
製造品出荷額等	799	642	644	585	501	394	405	422	499	422

■ 製造品出荷額等構成比 (平成21年)

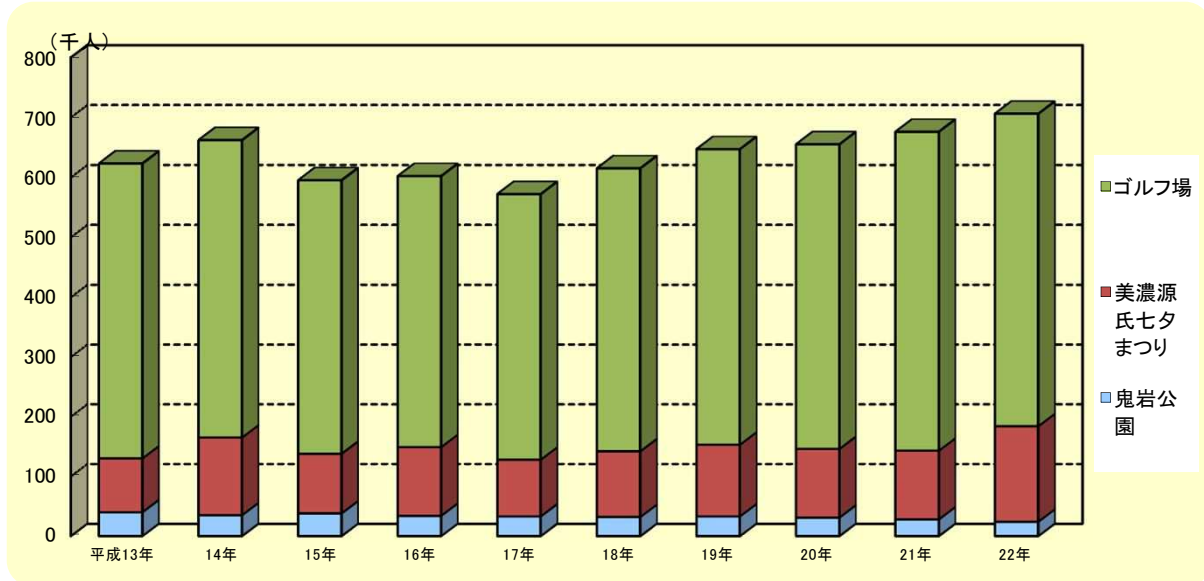
	窯業・土石製品	一般機械器具	印刷・同関連品	パルプ・紙・紙加工品	食料品	プラスチック製品	金属製品	その他	計
製造品出荷額等	130	27	41	13	75	10	2	124	422
割合	30.8%	6.4%	9.7%	3.1%	17.8%	2.4%	0.5%	29.4%	100%

資料: 工業統計調査

4 観光

○観光客数は、平成17年まで減少傾向にありましたが、平成18年に増加に転じ、平成22年には、全体で70万人を超えています。

■観光客数の推移



■観光客数の推移

(千人)

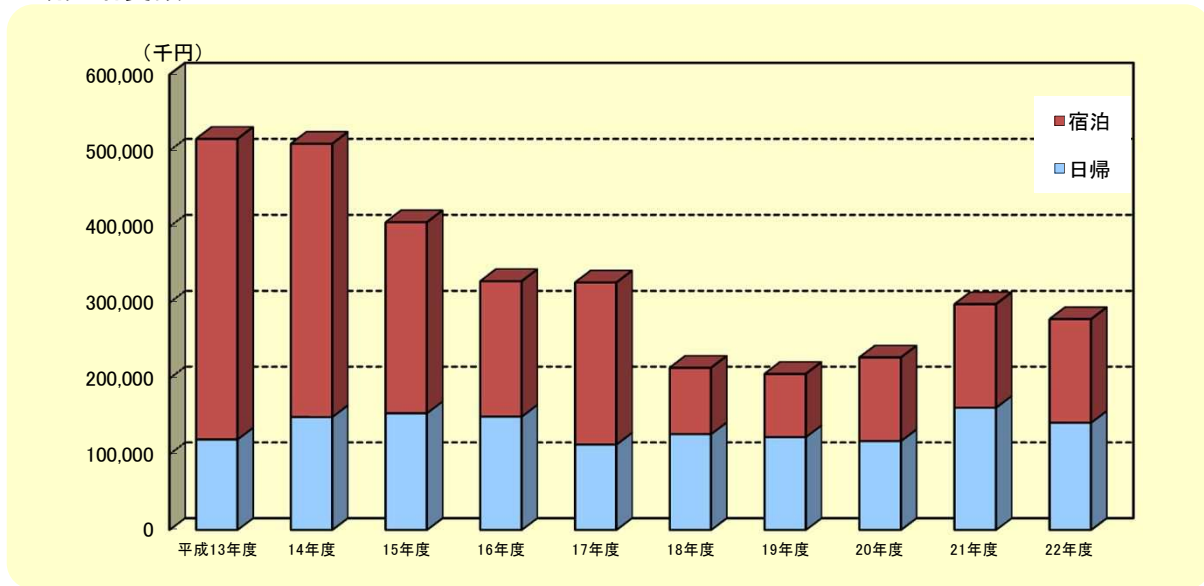
	平成13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年
鬼岩公園	40	35	38	34	33	32	33	31	28	24
美濃源氏七夕まつり	90	130	100	115	95	110	120	115	115	160
ゴルフ場	493	497	457	453	444	473	494	509	533	522

※ゴルフ場については、年度間（4月～翌3月）の数値

資料：商工課

○日帰の観光消費額は、1.4億円程度で推移していますが、宿泊による観光消費額は、10年前の約1/3程度に減少しています。

■観光消費額



■観光消費額

(千円)

	平成13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
合計	515,462	508,990	405,779	328,291	326,502	214,089	206,005	227,677	298,032	278,278
日帰	119,462	148,990	154,129	149,551	112,712	126,529	122,485	117,297	161,362	141,608
宿泊	396,000	360,000	251,650	178,740	213,790	87,560	83,520	110,380	136,670	136,670

資料：商工課

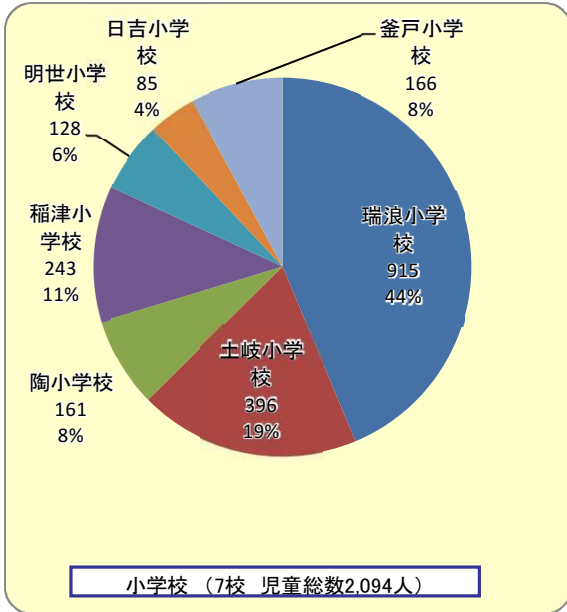
(6) 生涯学習

1 学校教育

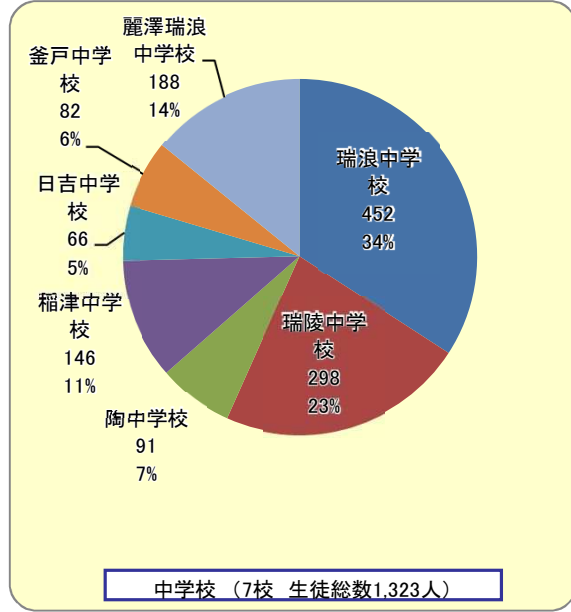
○市内には、小学校が7校、中学校が7校（うち私立1校）あります。

○平成23年の小学校の児童総数は2,094人、中学校の生徒総数は1,323人となっています。

■児童数（平成23年）



■生徒数（平成23年）



■児童数（平成23年）

	瑞浪小学校	土岐小学校	陶小学校	稲津小学校	明世小学校	日吉小学校	釜戸小学校	計
学級数	29	15	7	12	7	6	7	83
児童数	915	396	161	243	128	85	166	2,094

資料:教育委員会

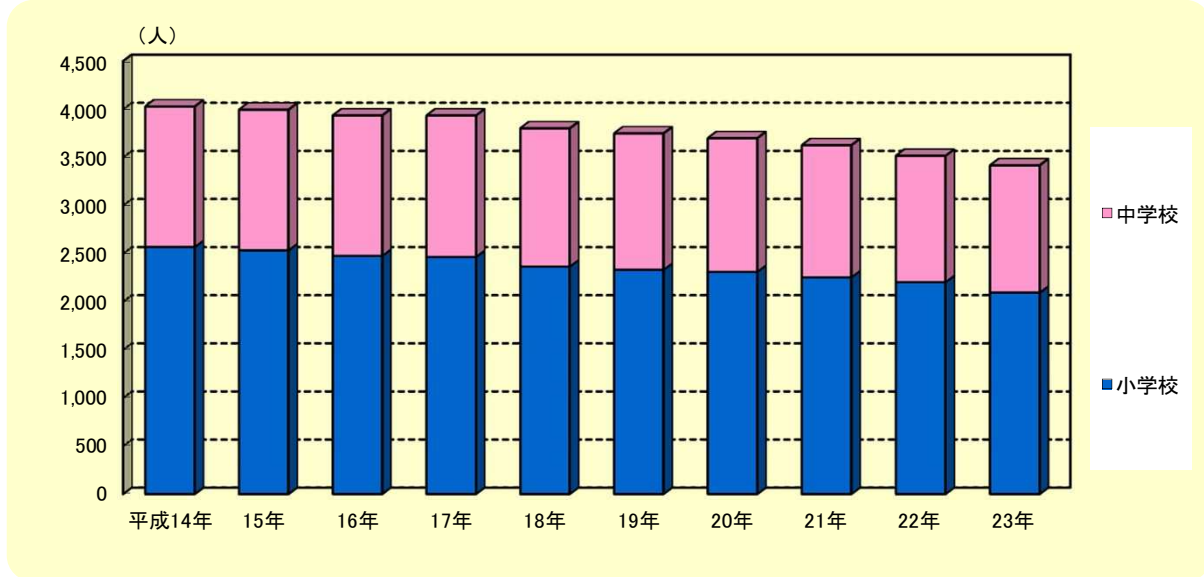
■生徒数（平成23年）（人）

	瑞浪中学校	瑞陵中学校	陶中学校	稲津中学校	日吉中学校	釜戸中学校	麗澤瑞浪中学校	計
学級数	15	10	4	7	3	3	8	50
生徒数	452	298	91	146	66	82	188	1,323

資料:教育委員会、麗澤瑞浪中学校

○児童生徒数は減少傾向にあります。

■児童生徒数の推移



■児童生徒数の推移

(人)

	平成14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年
小学校	2,568	2,534	2,476	2,465	2,365	2,331	2,311	2,254	2,203	2,094
中学校	1,460	1,460	1,459	1,469	1,436	1,417	1,388	1,372	1,312	1,323

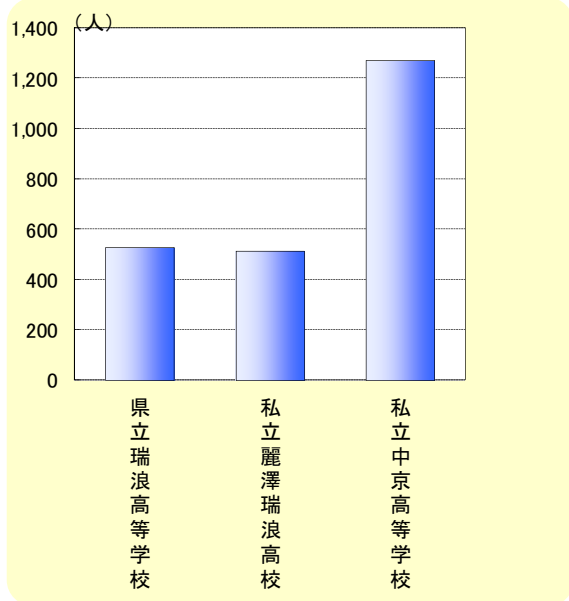
※各年5月1日現在

資料:教育委員会

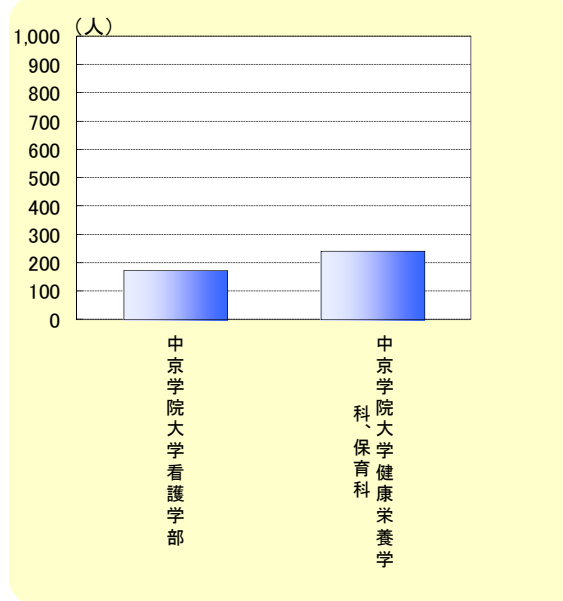
○市内には、高等学校が3校、大学が1校あります。

○平成23年の高等学校の生徒総数は2,313人、大学の学生総数は417人となっています。

■生徒数（平成23年）



■学生数（平成23年）



■生徒数（平成23年） (人)

	県立瑞浪高等学校	私立麗澤瑞浪高校	私立中京高等学校	計
学級数	15	18	42	75
生徒数	528	513	1,272	2,313

資料: 市内各高等学校

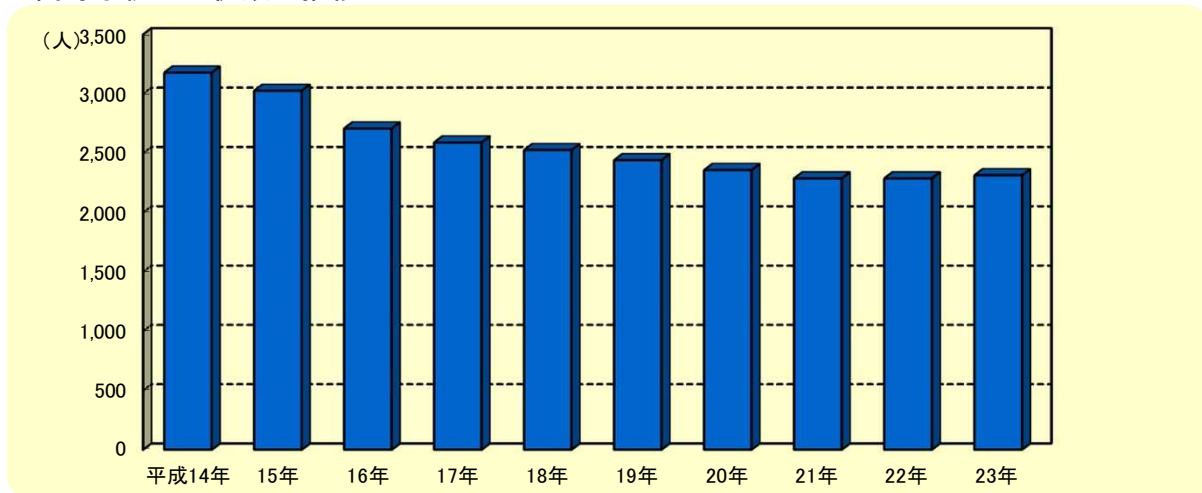
■学生数（平成23年） (人)

	中京学院大学看護学部	中京学院大学健康栄養学科、保育科	計
学部学科	1	2	3
学生数	174	243	417

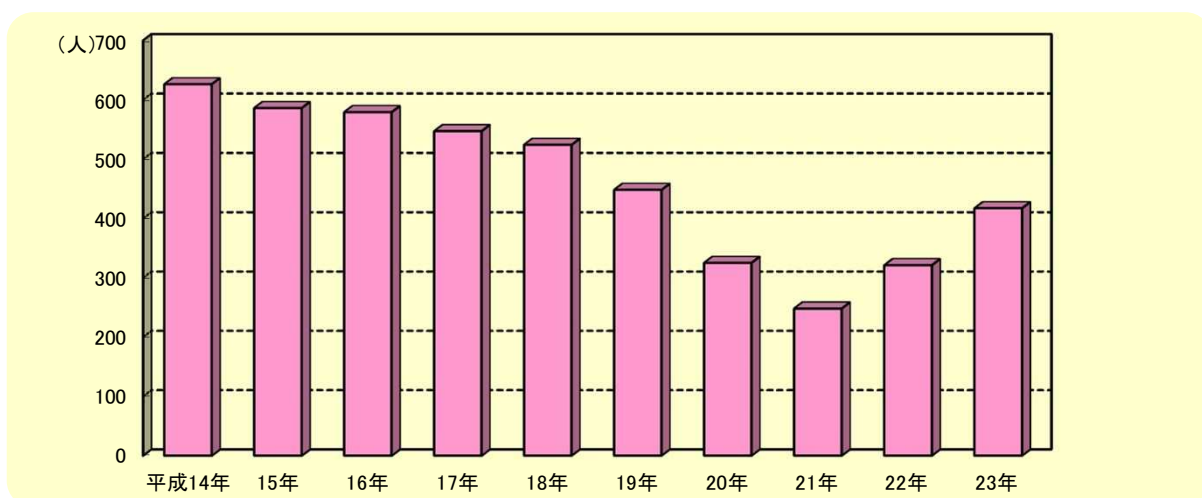
資料: 中京学院大学瑞浪キャンパス

○高等学校、大学の生徒・学生数は、減少傾向にありましたが、近年増加に転じています。

■高等学校の生徒数の推移



■大学の学生数の推移



■高等学校の生徒数の推移

(人)

	平成14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年
高等学校	3,179	3,026	2,708	2,590	2,526	2,440	2,357	2,287	2,287	2,313

■大学の学生数の推移

(人)

	平成14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年
大学	626	586	579	547	524	448	325	248	321	417

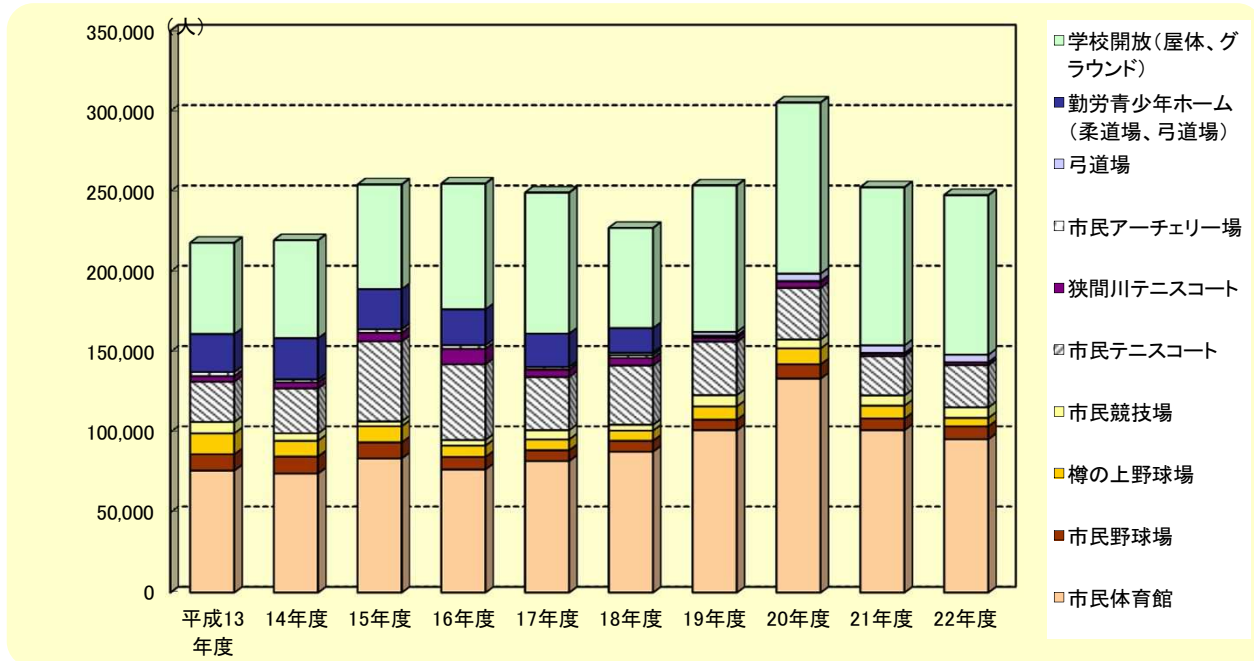
※各年5月1日現在

資料:市内各高等学校、中京学院大学瑞浪キャンパス

2 スポーツ

○市民体育館と学校開放（屋体、グラウンド）が多く利用され、年間利用者はそれぞれ約10万人と
なっています。

■ 体育関連施設の利用者数の推移



■ 体育関連施設の利用者数の推移

(人)

	平成13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
市民体育館	76,031	74,180	83,598	76,732	81,982	87,802	101,163	133,361	101,167	95,547
市民野球場	10,169	10,584	9,970	7,772	6,661	6,774	6,542	8,904	7,275	8,051
樽の上野球場	13,034	9,831	10,088	7,098	6,781	6,335	8,245	9,934	8,051	5,193
市民競技場	7,080	4,677	3,007	3,494	5,801	3,650	7,051	5,550	6,399	6,619
市民テニスコート	25,070	27,946	49,856	47,191	33,131	36,977	33,289	32,118	24,416	26,254
狭間川テニスコート	3,538	3,782	5,304	9,614	4,491	4,580	2,484	3,864	1,659	1,851
市民アーチェリー場	2,471	1,784	2,236	2,235	1,644	1,814	1,244	357	306	0
弓道場	—	—	—	—	—	1,595	2,423	4,597	4,724	4,706
勤労青少年ホーム(柔道場、弓道場)	23,729	25,709	24,982	22,342	20,908	15,279	—	—	—	—
学校開放(屋体、グラウンド)	56,780	61,008	65,176	78,280	87,730	62,321	91,167	106,522	98,467	99,348

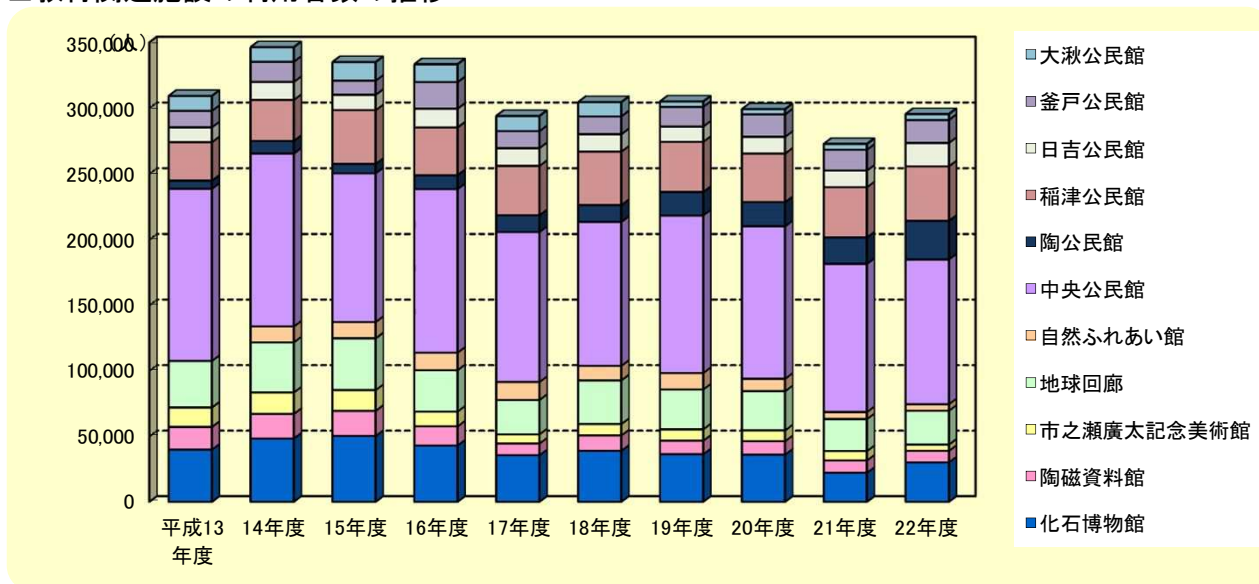
資料：スポーツ・文化課

3 文化・芸術

○教育関連施設の年間利用者数は、全体で約30万人程度で推移しています。

○中央公民館をはじめ、各地区の公民館の利用者が多くなっています。

■教育関連施設の利用者数の推移



■教育関連施設の利用者数の推移

(人)

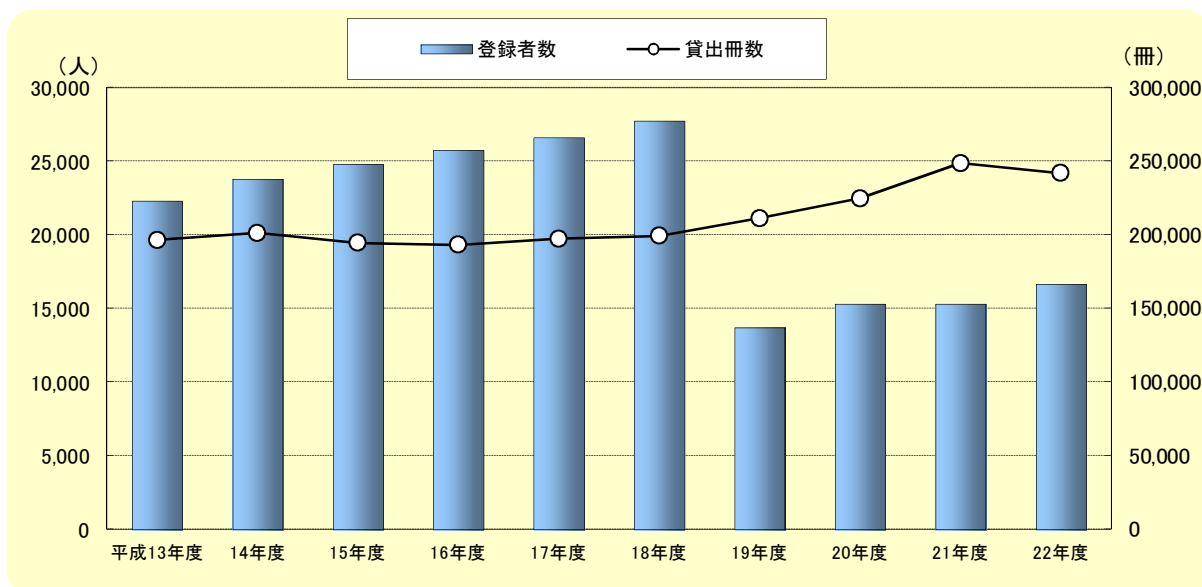
	平成13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
化石博物館	39,858	48,306	50,241	42,960	35,533	38,888	36,297	36,026	22,182	30,043
陶磁資料館	17,293	18,763	19,233	14,625	8,977	11,805	10,381	10,265	9,402	8,817
市之瀬廣太記念美術館	14,851	16,407	15,848	11,277	6,947	8,657	8,615	8,248	7,162	4,789
地球回廊	35,520	38,168	39,472	31,573	26,253	33,339	30,414	29,913	24,449	25,847
自然ふれあい館	-	12,160	12,408	13,345	13,718	11,075	12,606	9,512	5,345	5,003
中央公民館	131,181	131,671	113,240	124,610	114,391	109,733	120,076	116,205	113,064	110,455
陶公民館	6,164	9,561	7,189	10,621	12,751	12,821	17,844	18,403	20,129	29,353
稲津公民館	29,263	31,153	40,807	36,314	37,535	40,615	38,123	36,892	38,133	41,449
日吉公民館	11,265	13,685	11,684	14,279	13,443	13,223	11,625	12,706	12,694	17,743
釜戸公民館	12,496	15,402	10,736	20,154	12,928	13,603	14,996	17,080	15,818	17,474
大湫公民館	11,300	11,010	14,115	13,564	11,493	10,763	4,021	3,900	4,393	4,493

資料：スポーツ・文化課、生涯学習課

○図書館の利用登録者数は、増加傾向にあり、16千人を超えています。

○貸出冊数は、約24万冊となっています。

■図書館の登録者数、貸出冊数



■図書館の登録者数、貸出冊数

	平成13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
登録者数	22,288	23,806	24,804	25,751	26,593	27,732	13,717	15,325	15,302	16,665
貸出冊数	196,414	201,272	194,539	193,161	197,409	199,368	211,302	224,732	248,707	241,947

※平成19年度以降は過去5年以内に貸出実績のある登録者のみを集計

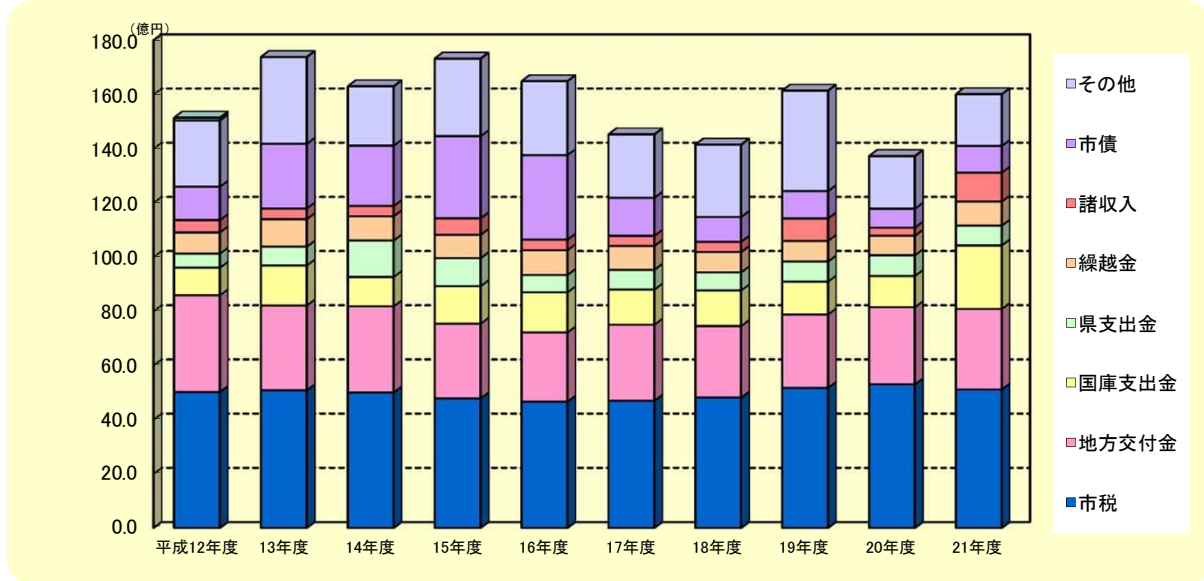
資料: 市民図書館

(7) 市民と行政の新たな協働

1 財政

○一般会計における歳入の決算額は、平成21年度は約160億円となっています。

■一般会計歳入決算額の推移



■一般会計歳入決算額の推移

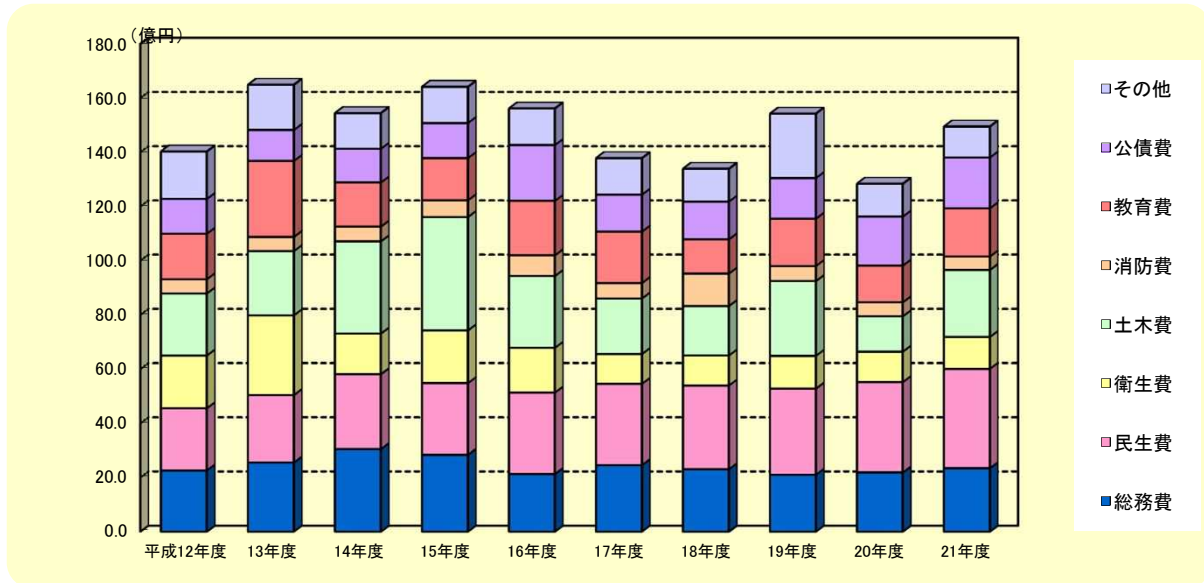
(億円)

	平成12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
一般会計	150.4	173.8	163.0	173.2	164.9	145.3	141.5	161.4	137.3	160.1
市税	50.2	50.8	50.0	47.8	46.6	47.0	48.2	51.7	53.0	51.1
地方交付金	35.7	31.3	31.8	27.6	25.5	28.1	26.4	27.1	28.5	29.7
国庫支出金	10.2	14.8	10.8	13.8	14.8	13.0	13.2	12.1	11.5	23.5
県支出金	5.2	6.9	13.5	10.4	6.4	7.3	6.7	7.4	7.6	7.3
繰越金	7.9	10.2	9.0	8.6	9.1	8.8	7.5	7.6	7.2	8.9
諸収入	4.6	3.9	3.8	6.1	3.9	3.8	3.8	8.3	3.0	10.7
市債	12.3	23.9	22.3	30.3	31.2	14.0	9.1	10.1	7.0	9.9
その他	24.4	32.0	21.9	28.6	27.2	23.4	26.7	37.0	19.4	19.1

資料：総務課

○一般会計における歳出の決算額は、平成21年度は約150億円となっています。

■一般会計歳出決算額の推移



■一般会計歳出決算額の推移

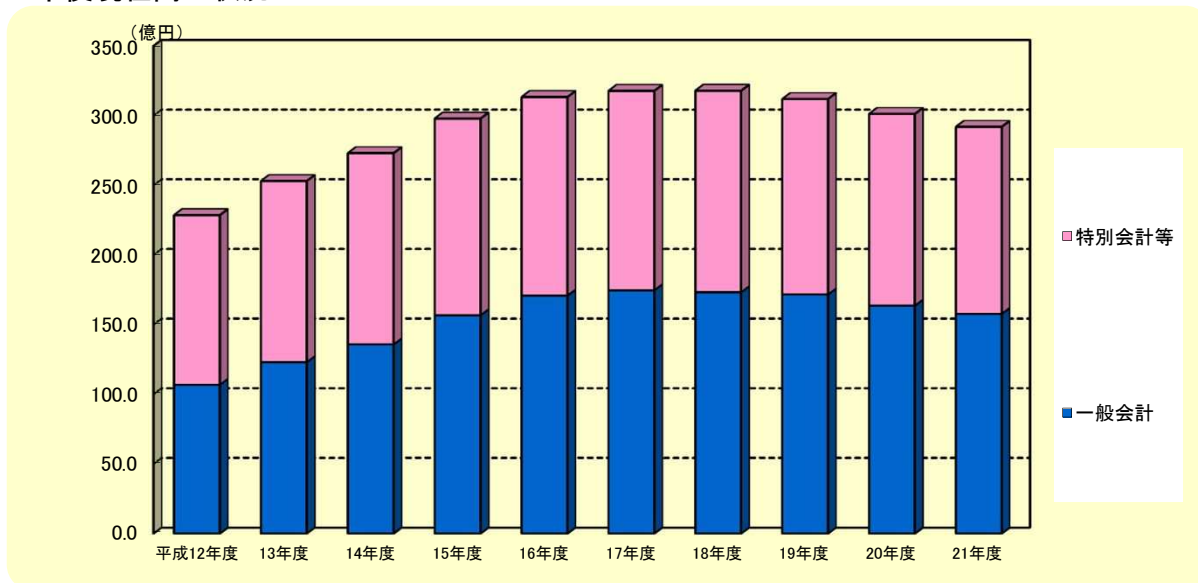
(億円)

	平成12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
一般会計	140.2	164.8	154.4	164.1	156.1	137.8	133.9	154.2	128.3	149.4
総務費	22.6	25.5	30.5	28.3	21.3	24.5	23.0	21.0	21.9	23.4
民生費	23.0	24.9	27.6	26.5	30.0	30.0	30.9	31.8	33.3	36.7
衛生費	19.4	29.4	15.0	19.4	16.5	11.0	11.1	12.1	11.2	11.8
土木費	22.9	23.7	34.1	41.8	26.5	20.5	18.2	27.6	13.1	24.7
消防費	5.2	5.2	5.4	6.1	7.6	5.7	12.0	5.5	5.2	5.0
教育費	16.8	28.1	16.3	15.6	20.1	19.0	12.6	17.5	13.5	17.8
公債費	12.9	11.4	12.4	12.9	20.6	13.7	13.9	15.0	18.1	18.7
その他	17.5	16.6	13.1	13.4	13.5	13.4	12.1	23.7	12.1	11.4

資料：総務課

○市債現在高は、平成18年度には約318億円ありましたが、平成21年度末時点では約292億円になっています。

■市債現在高の状況



■市債現在高の状況

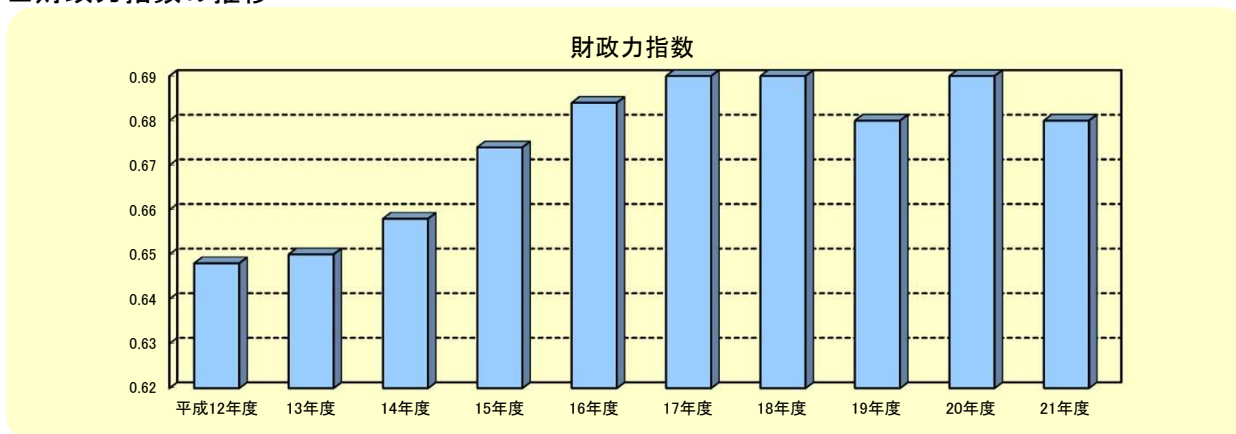
(億円)

	平成12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
総額	228.5	253.0	273.0	297.8	313.3	317.7	317.8	311.8	301.2	291.9
一般会計	106.8	123.1	135.8	156.7	170.8	174.6	173.2	171.6	163.6	157.7
特別会計等	121.7	129.9	137.2	141.1	142.5	143.1	144.6	140.2	137.5	134.2

※各年度末現在
資料：総務課

○財政力指数は、やや右肩上がりの傾向にありましたが、近年は横ばいで平成21年度は0.68となっています。

■ 財政力指数の推移



■ 財政力指数の推移

	平成12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
財政力指数	0.65	0.65	0.66	0.67	0.68	0.69	0.69	0.68	0.69	0.68

資料:総務課